



Australian Government

Australian Office of Financial Management

AOFM

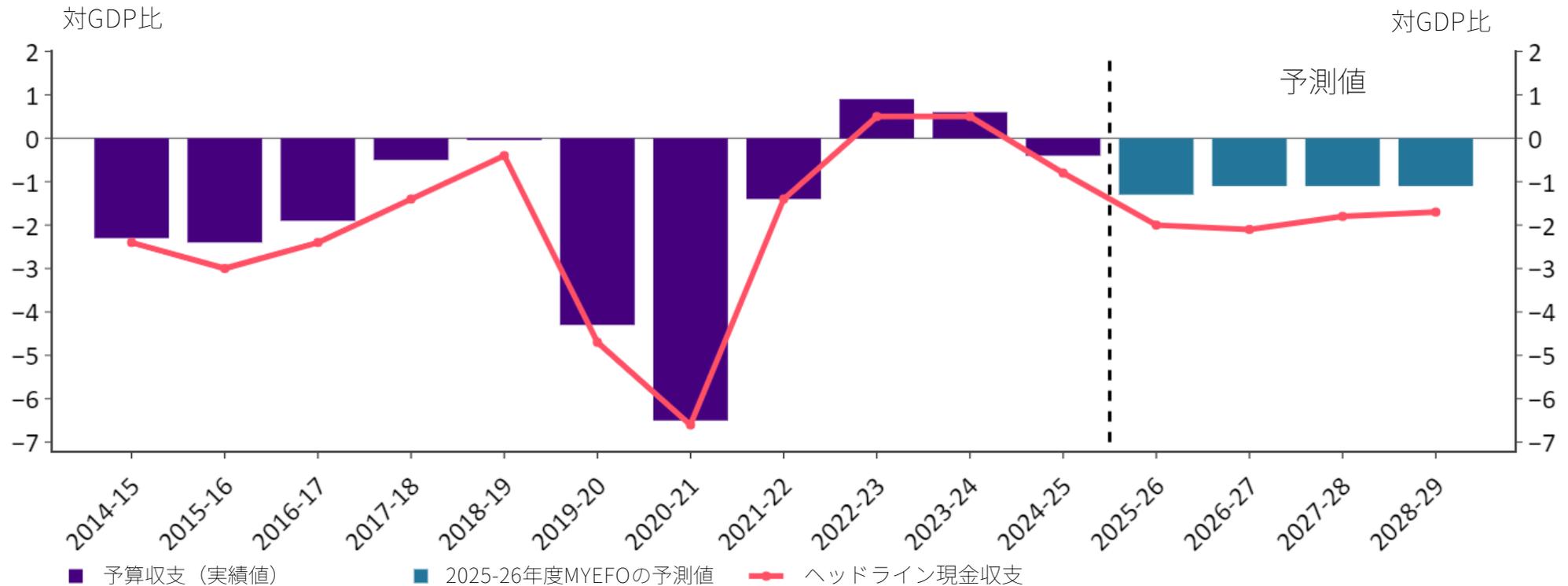
AGS投資家向け図表・情報パック 2025-26年度年央経済・財政見通し (MYEFO)

2026年1月

オーストラリアの財務状況

基礎的現金財政収支

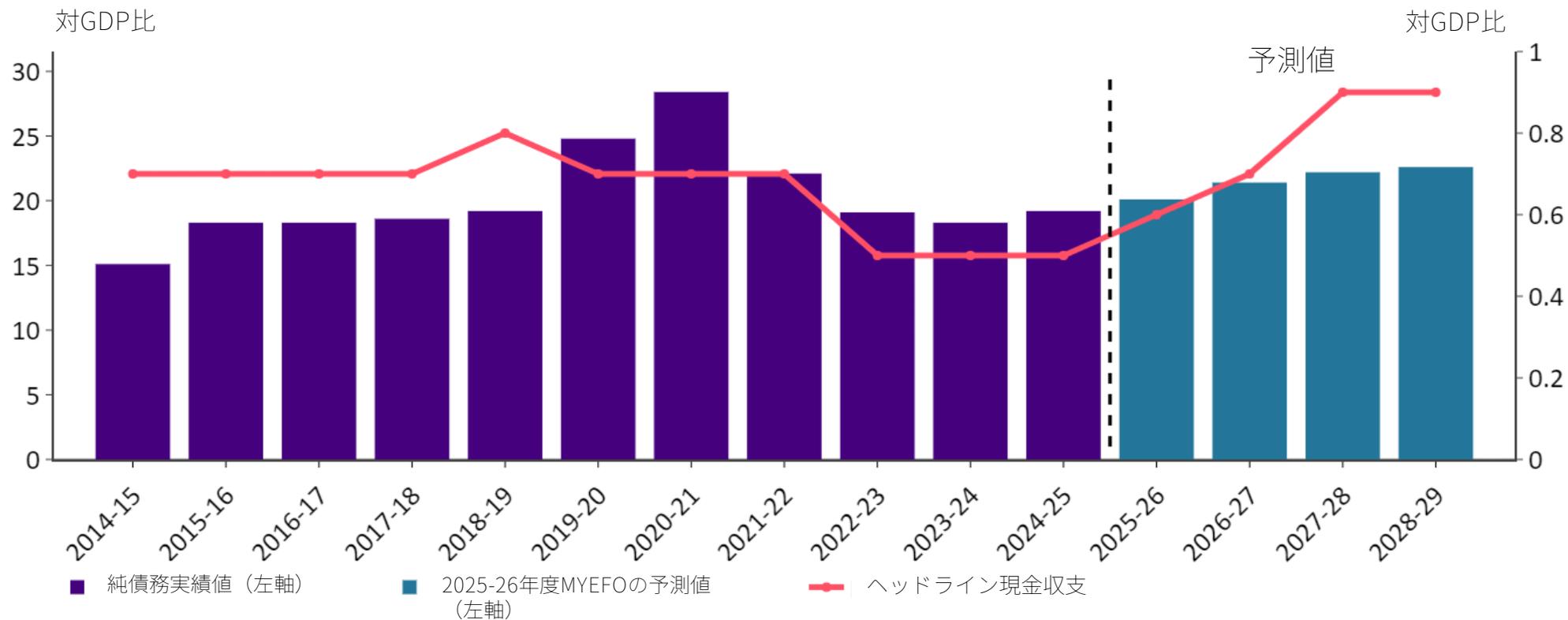
2025-26年度の基礎的現金赤字は368億ドル（GDP比1.3%）と予測されており、2025-26年度予算の推定値であるGDP比1.5%から改善している。現金赤字は2028-29年度にはGDP比1.1%に縮小する見込み。



出典：オーストラリア財務省 2025-26年度MYEFO。

オーストラリアの純債務の推移

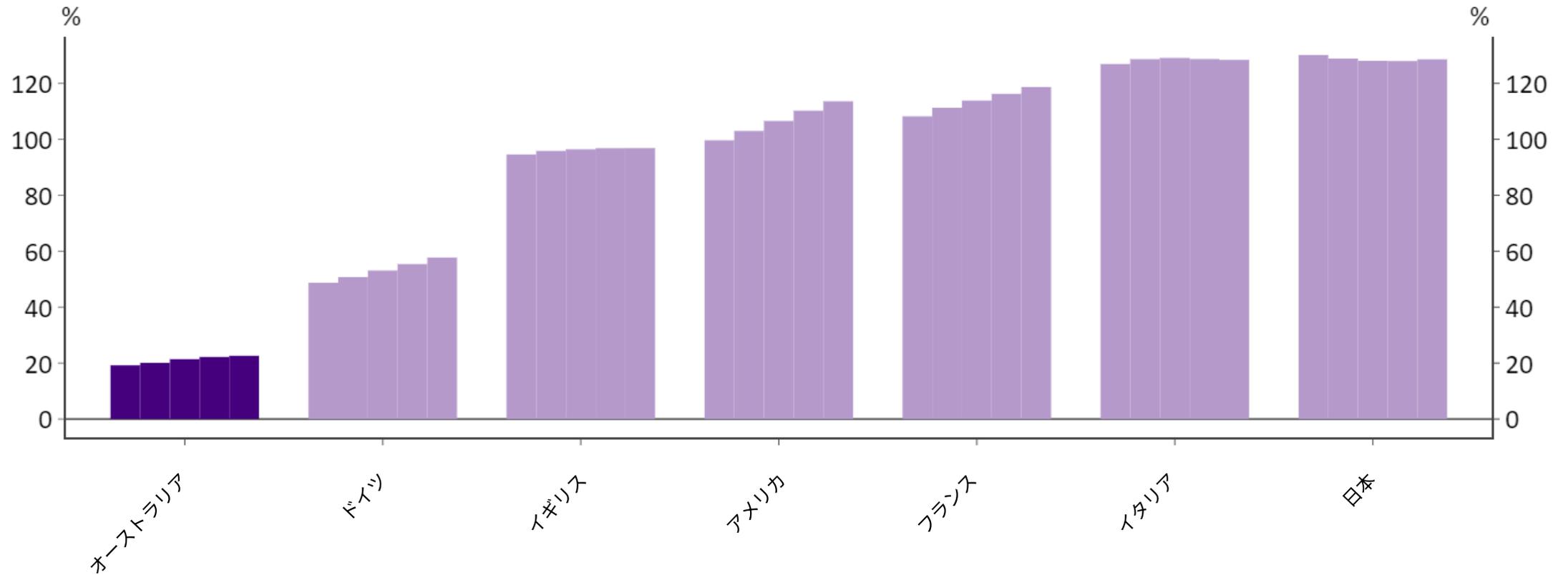
2026年6月30日時点の純債務はGDP比20.1%（5,875億ドル）と予測される。純債務は今後各年度の将来見積りにおいて微増し、2028-29年度にはGDP比22.6%に達する見込み。純利子支払いは2025-26年度にGDP比0.6%と低水準で推移し、将来見積りではGDP比1%を下回る見込み。



出典：オーストラリア財務省2025-26年度MYEFO。

各国の純債務比較

2025年～2029年（予想）



出典：オーストラリア財務省2025-26年度MYEFO、IMF財政モニター2025年10月。

オーストラリア国債 (AGS)

トレジャリー・ボンド

発行済み総額

8,770億ドル

29品目発行中

2025-26年度総発行額
(見込み)

約1,250億ドル

トレジャリー・ インデックス・ボンド

発行済み総額

393億ドル

6品目発行中

2025-26年度総発行額
(見込み)

20億ドル～30億ドル前後

トレジャリー・ノート

発行済み総額

460億ドル

8品目発行中

詳細情報

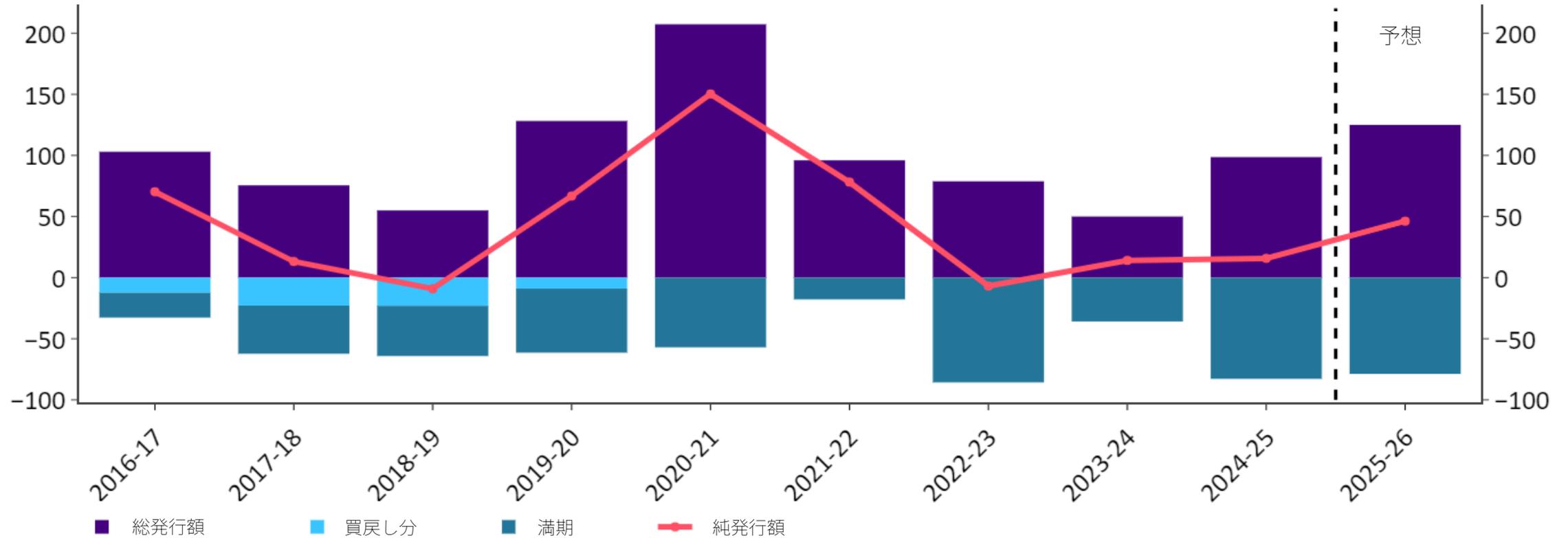
- ▶ MYEFOの予測に基づき、2025-26年度のトレジャリー・ボンド（グリーン・トレジャリー・ボンドを含む）の発行額は約1,250億ドルに修正（このうち625億ドルは2026年1月9日時点で発行済み）。
- ▶ 2025-26年度のトレジャリー・インデックス・ボンドの発行額は20億ドルから30億ドルの間を予定（このうち15億ドルは2026年1月9日時点で発行済み）。
- ▶ オーストラリア財務省債務管理庁（AOFM）はキャッシュマネジメントのため、今後もトレジャリー・ノートの定期発行による同市場への積極的な参加を継続していく。

2026年1月9日時点の残高。

トレジャリー・債券発行額の構成

額面価格（単位：十億豪ドル）

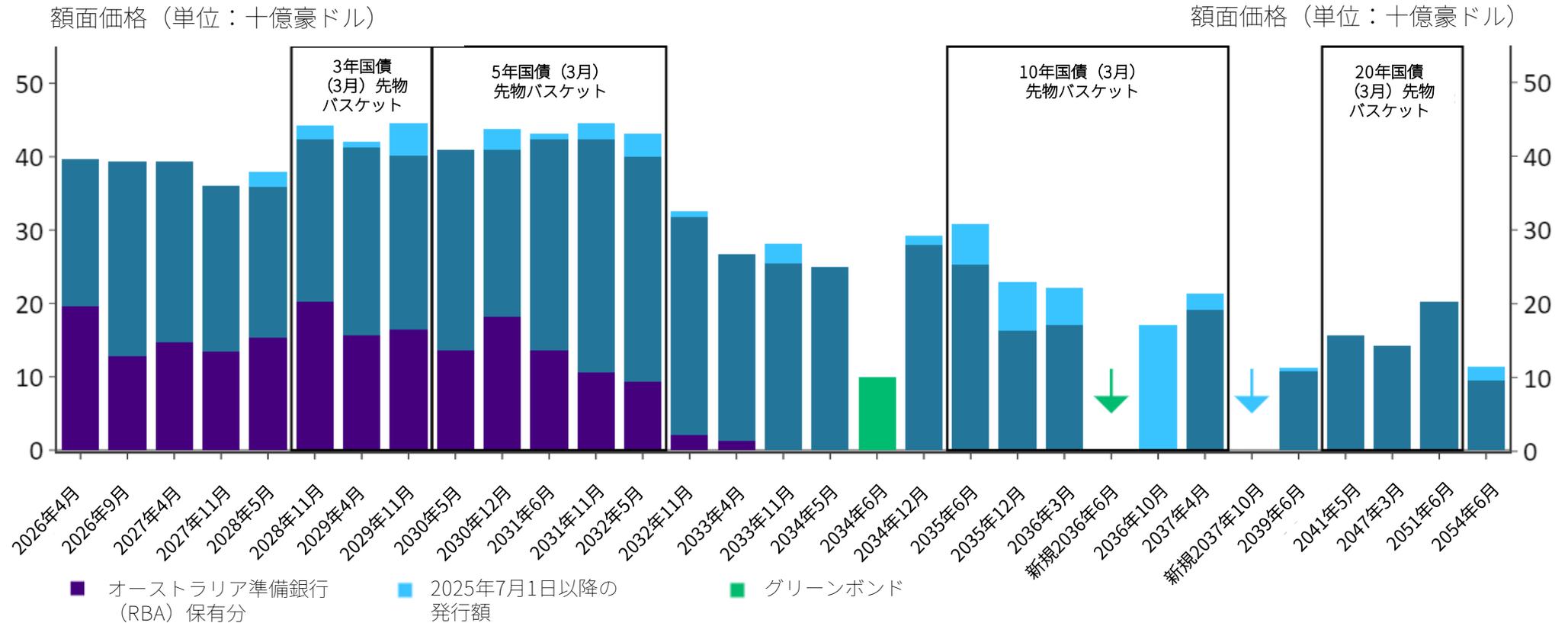
額面価格（単位：十億豪ドル）



出典：AOFM。

現在発行されているトレジャリー・債券

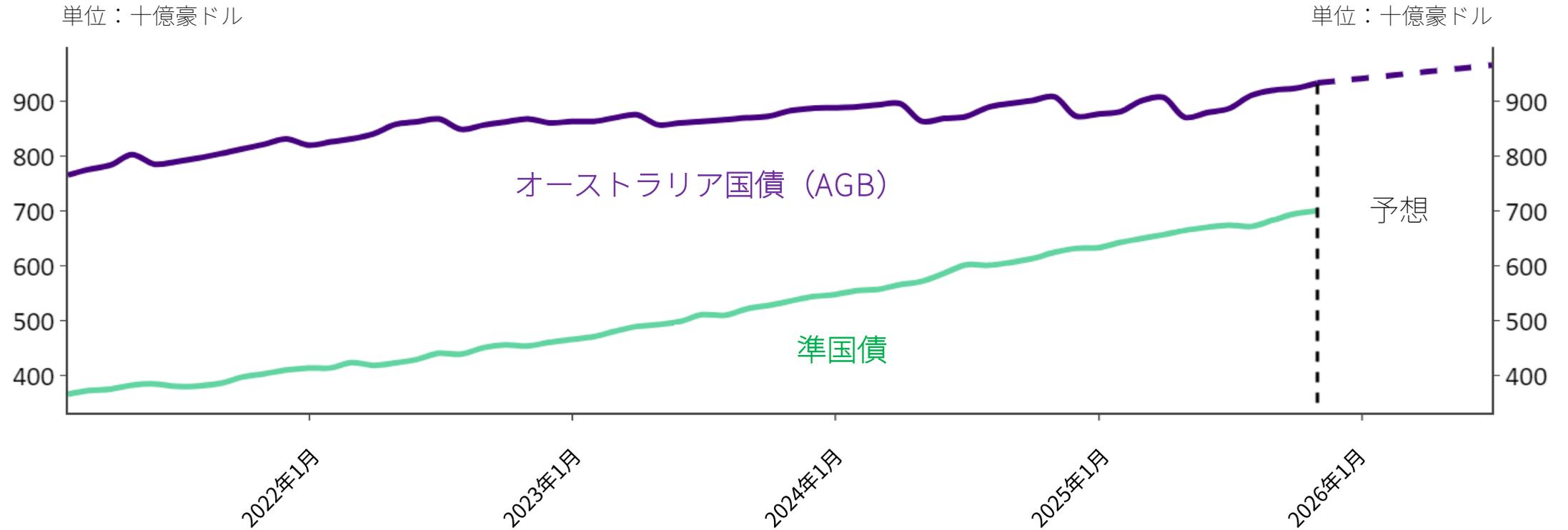
AOFMは引き続き、イールドカーブの最も流動性の高い（需要の高い）部分を活用し、予定されている発行の大部分を下支えする一方、需要に対応し適切な量を発行することにより、市場の他の部分のサポートも行う。2025-26年度の残余期間において、トレジャリー・債券新規2037年10月債およびグリーン・トレジャリー・債券新規2036年6月債の発行を予定している。



出典：AOFM。2026年1月9日現在。

*2036年6月債は2026年3月の10年国債先物契約の対象外。

発行済みAGBおよび準国債

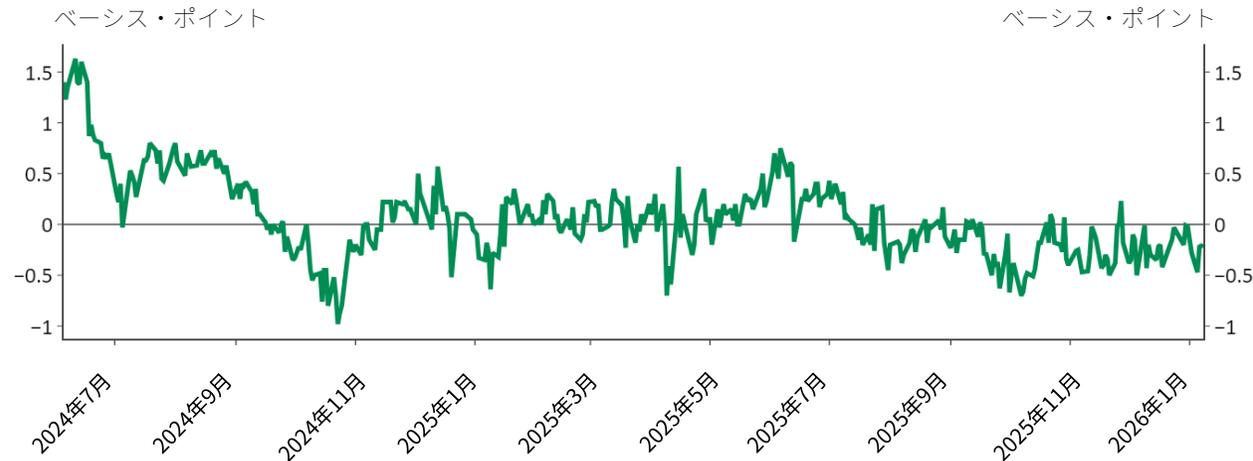


出典：RBA、AOFM。

グリーン・トレジャリー・ボンド

- 平均日次取引高約1億ドルの活発なセカンダリー市場。
- 新規2036年6月債グリーン・トレジャリー・ボンドは、2025-26年度末までにシンジケート方式で発行される予定。
- 流動性を支えるため、既存品目の継続的な入札発行を目指す。
- グリーン・トレジャリー・ボンドの発行残高は増加するが、全体の発行総額に占める割合は依然として小さい。
- グリーン・トレジャリー・ボンド2034年6月債の利回りは、2034年5月債に近い水準で推移。

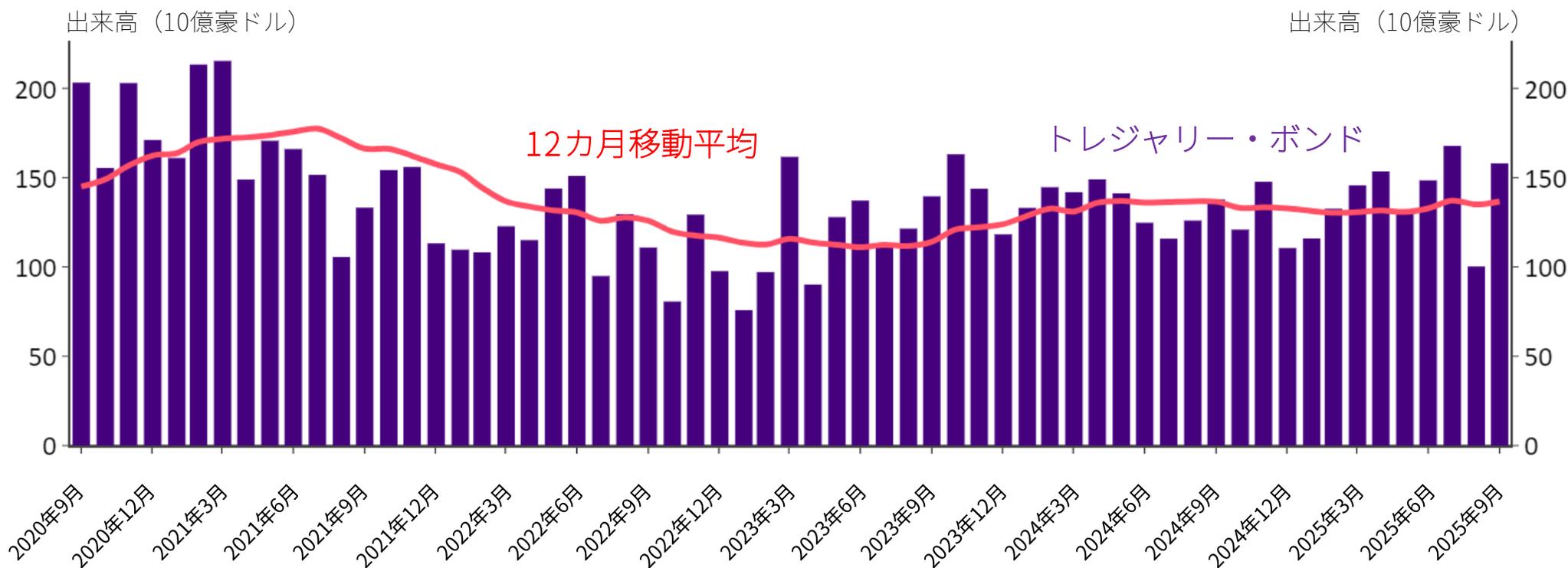
2034年5月債と2034年6月グリーン債の спреッド



出典：リフィニティブ。2026年1月8日更新。

トレジャリー・ボンドのセカンダリー市場出来高の推移

AGS市場における流動性には依然として魅力がある一特に3年物および10年物の先物バスケットではこれが顕著に。セカンダリー市場の出来高は過去2年間、月平均約1,300億ドルで推移している。



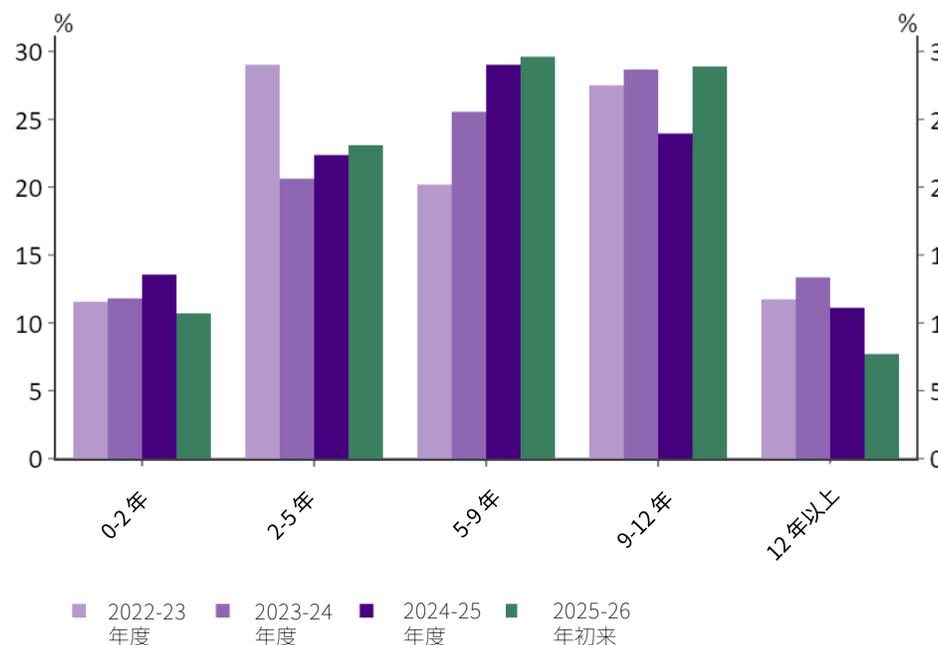
出典：AOFM。AOFMは、調査回答者から提供されたデータに依拠しており、このデータの正確性を保証するものではない。

出来高—トレジャーリー・ボンド

出来高総額1兆5,900億豪ドル (2024-25年度)
1兆6,300億豪ドル (2023-24年度)

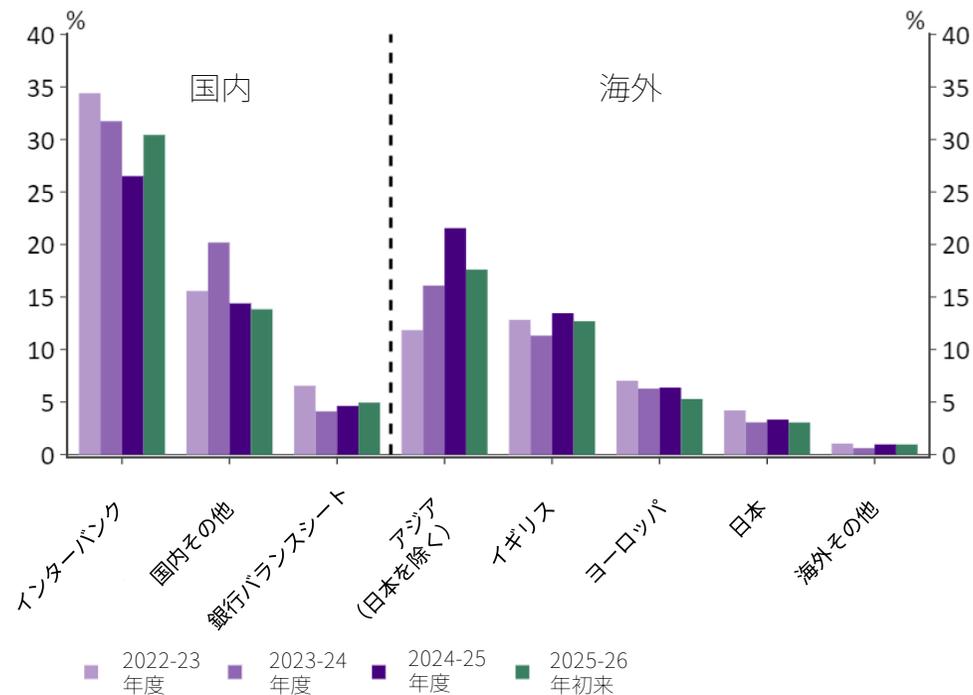
月平均1,330億豪ドル (2024-25年度)
1,360億豪ドル (2023-24年度)

残存期間別出来高



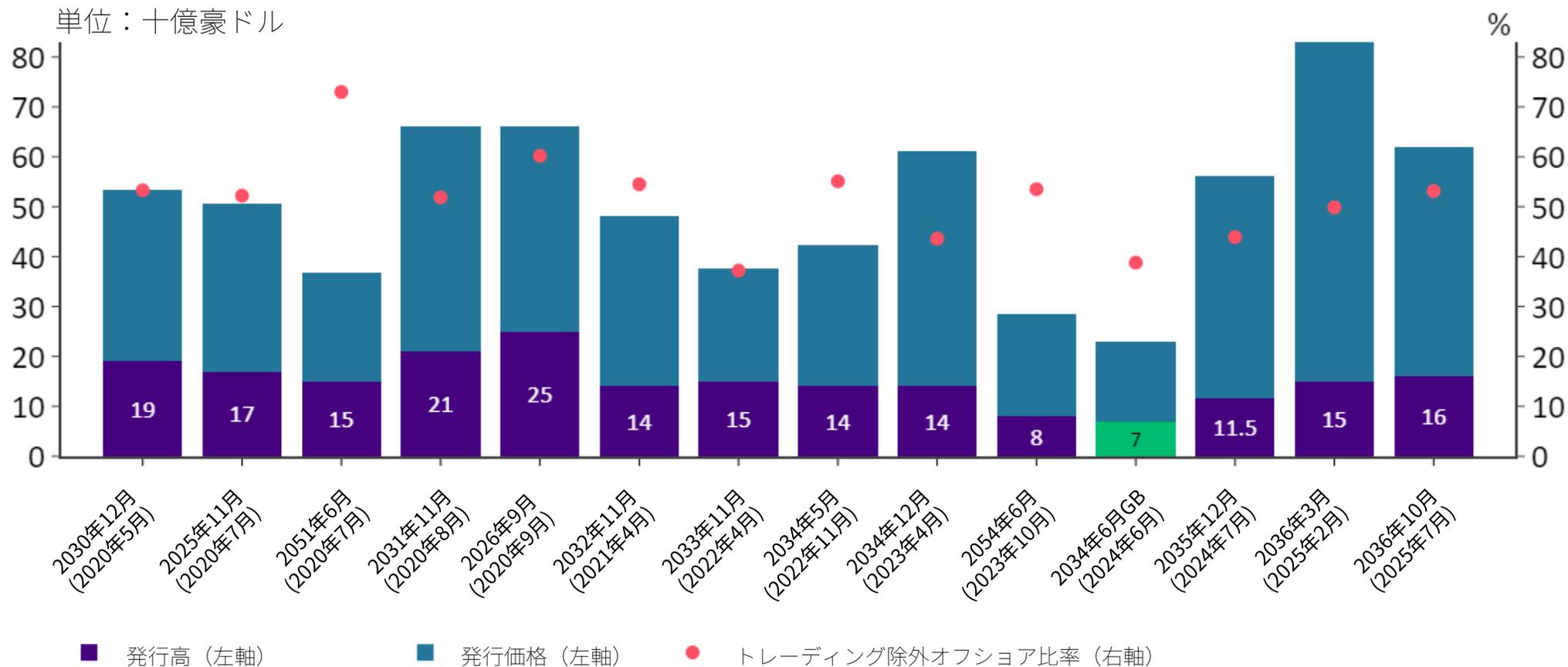
出典：AOFM。2025-26年初来は2025年7月1日から2025年9月30日までの期間。

カテゴリー別出来高



出典：AOFM。2025-26年初来は2025年7月1日から2025年9月30日までの期間。

トレジャリー・ボンド・シンジケーション



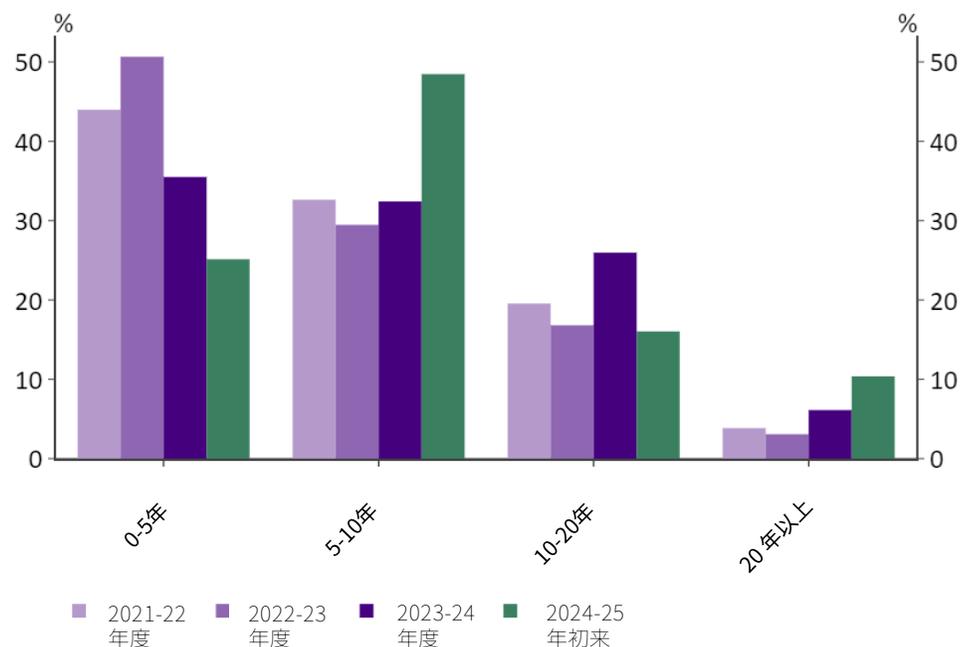
出典：AOFM。

出来高—トレジャーリー・インデックス・ボンド

出来高総額450億豪ドル (2024-25年度)
380億豪ドル (2023-24年度)

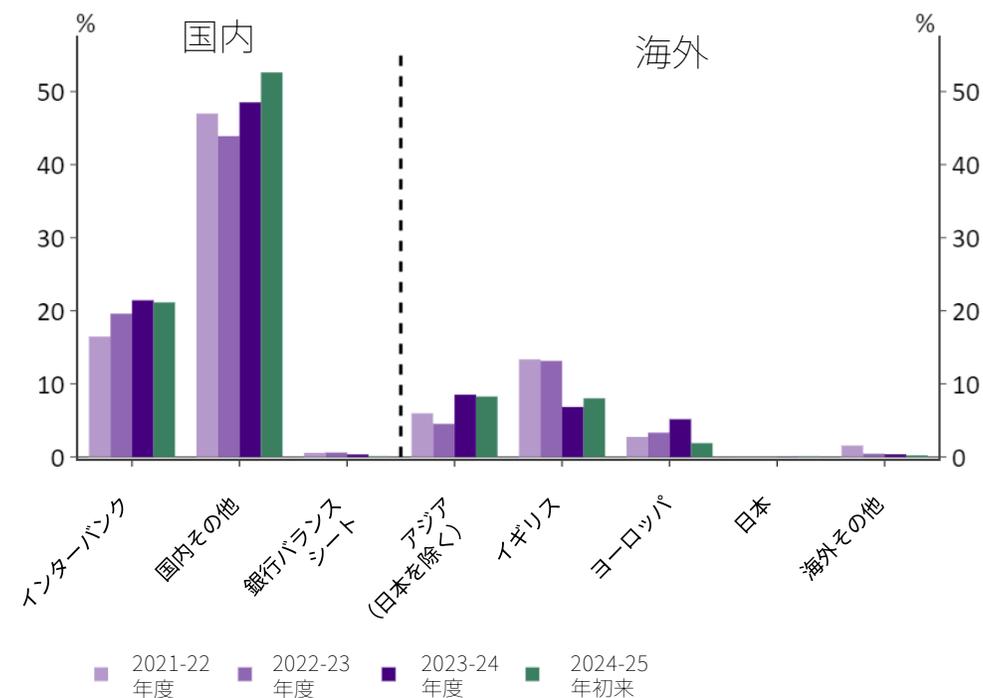
月平均38億豪ドル (2024-25年度)
32億豪ドル (2023-24年度)

残存期間別出来高



出典：AOFM。2025-26年初来は2025年7月1日から2025年9月30日までの期間。

カテゴリー別出来高

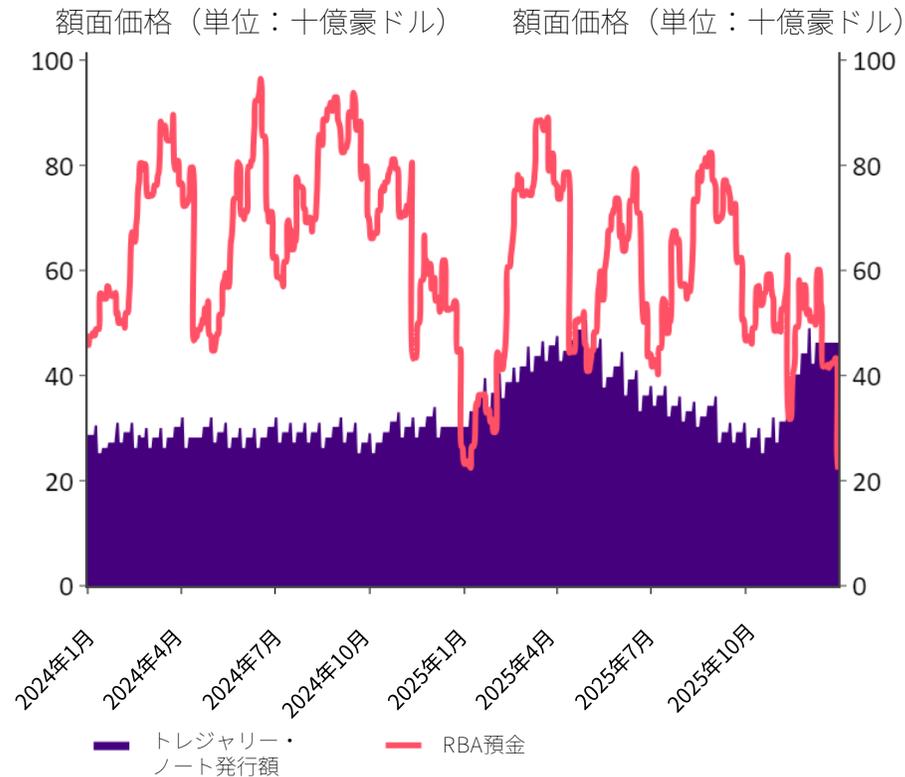


出典：AOFM。2025-26年初来は2025年7月1日から2025年9月30日までの期間。

トレジャリー・ノート発行額の推移

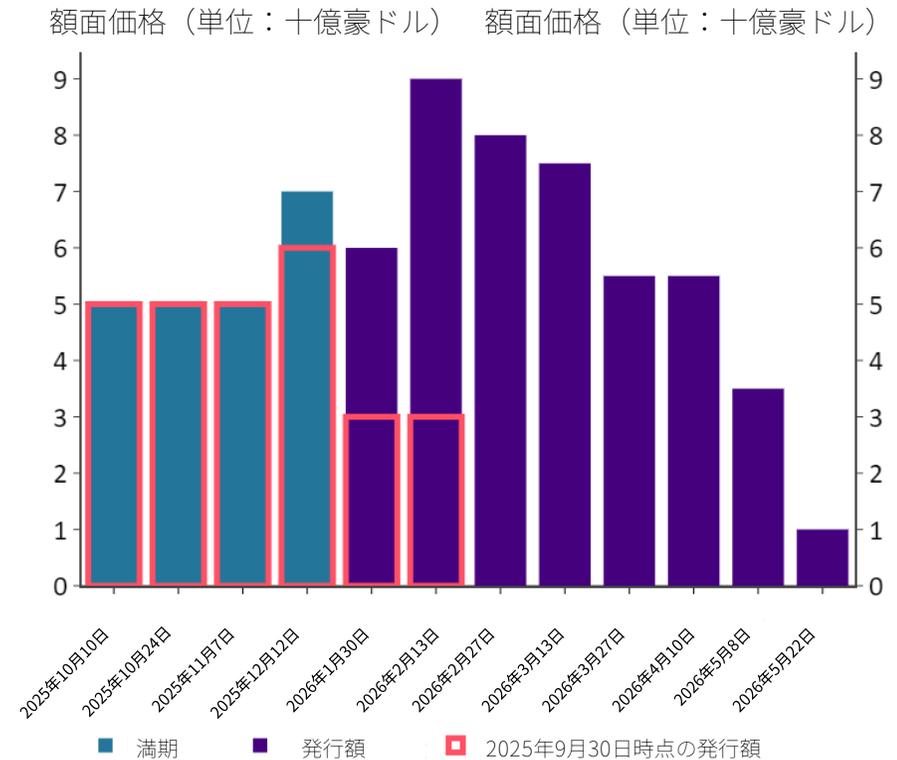
トレジャリー・ノートの定期発行は今後も継続の予定。毎週の発行量は政府の歳入・歳出のタイミングと規模、ならびにAOFMのキャッシュ・ポートフォリオ需要に関する自己評価に基づいて決定。投資家のエンゲージメントを確保するために、最低でも250億ドル相当のトレジャリー・ノートが発行されている状態を維持。

トレジャリー・ノートの発行額とRBAへの預金残高



出典: AOFM。2026年1月8日現在。

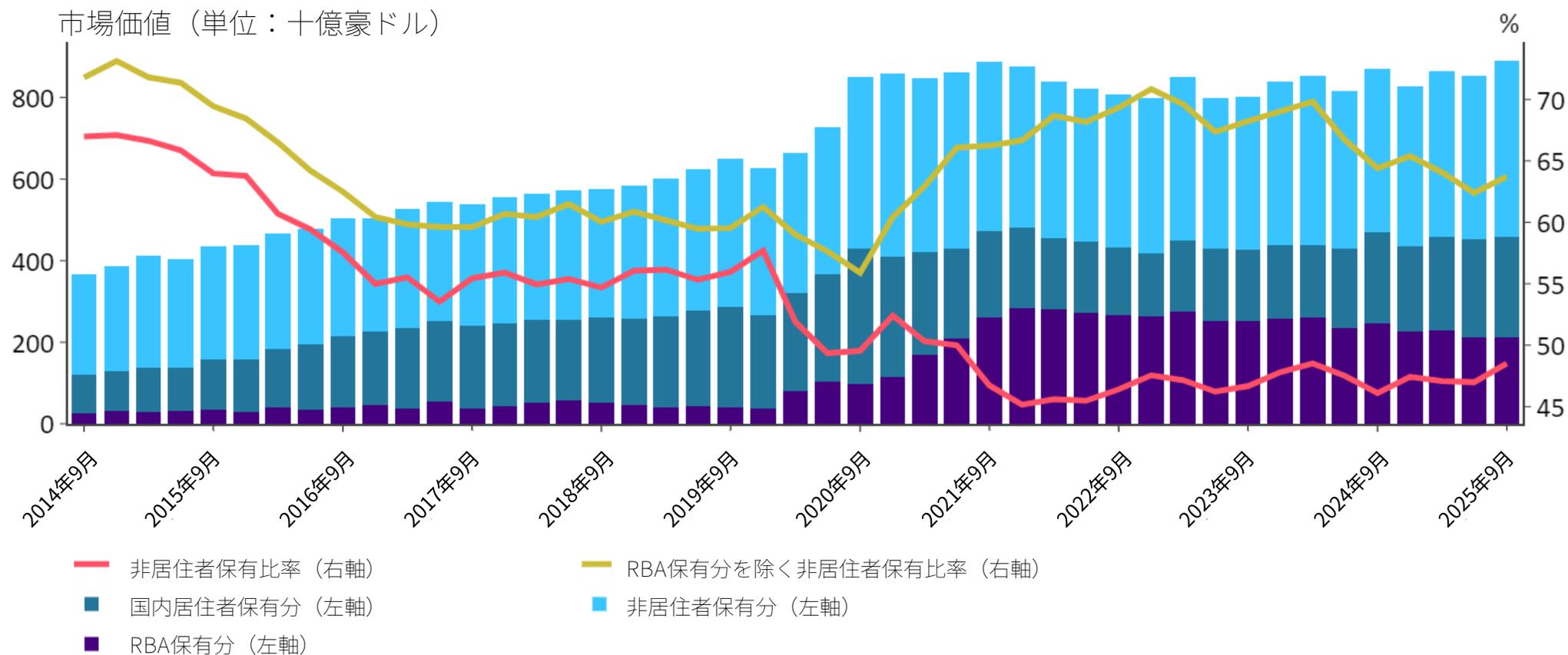
発行済みトレジャリー・ノート



出典: AOFM。2026年1月8日現在。

非居住者によるAGB保有状況

過去三年間、AGS投資家ベースの全体に構造的な変化はほとんどなかった。市場全体におけるAGSの非居住者保有比率は、比較的安定している。



出典：オーストラリア統計局（ABS）、RBA、AOFM。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2025年9月30日更新。

トレジャリー・ボンドのマーケットメイカー

トレジャリー・ボンドのマーケットメイキング業務を提供する意思を表明している金融機関の一覧（アルファベット順に記載）。具体的なアクティビティの度合いは金融機関ごとに異なる。



Barrenjoey^o



J.P.Morgan



NOMURA

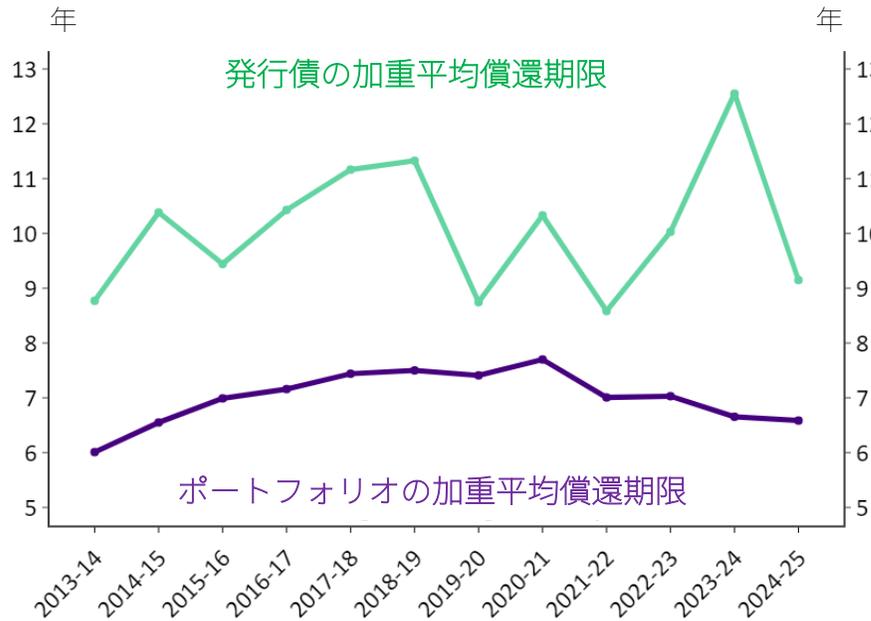


付録

トレジャリー・ボンド曲線

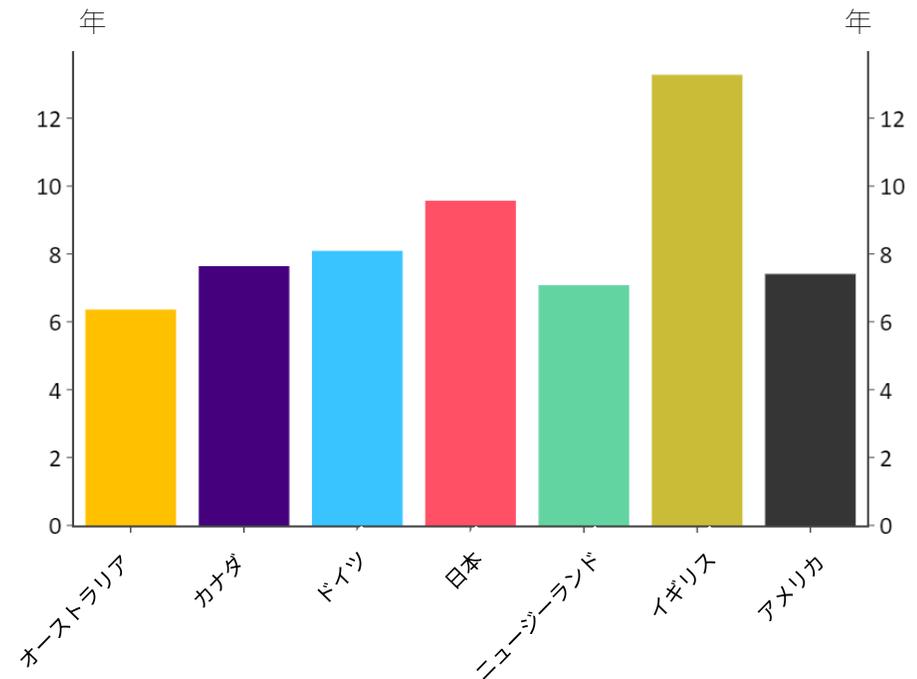
AOFMの年次債務管理戦略では、発行債の加重平均満期について目標を設定している。AOFMは30年ベンチマーク債を維持し、既存品目への発行を通じて超長期債の流動性を支援する。最長年限の債券の残存期間が約28年に近づいた時点で、新規30年ベンチマーク債品目の設定が検討される。

加重平均償還期限



出典：AOFM。2026年1月現在。

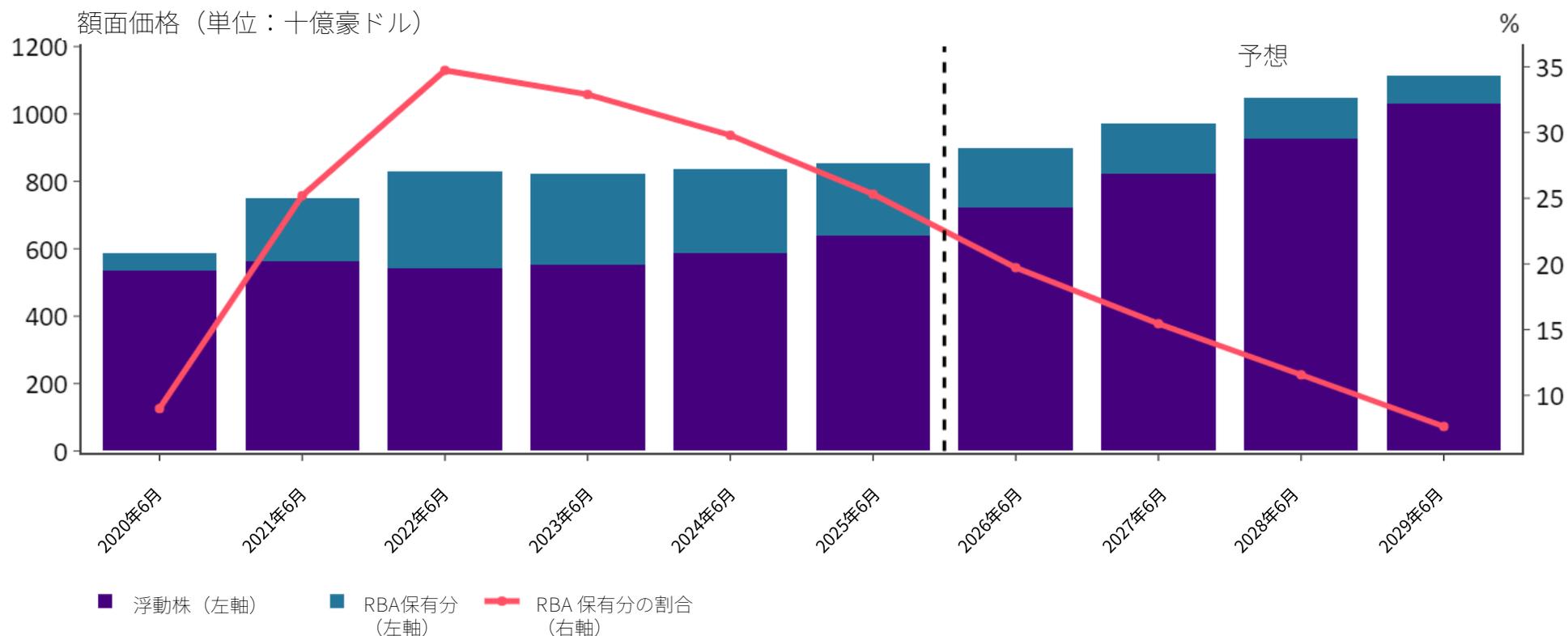
ポートフォリオの加重平均償還期限の国別比較



出典：リフィニティブ。2026年1月現在。

トレジャリー・ボンドの発行残高とRBA保有分の予測

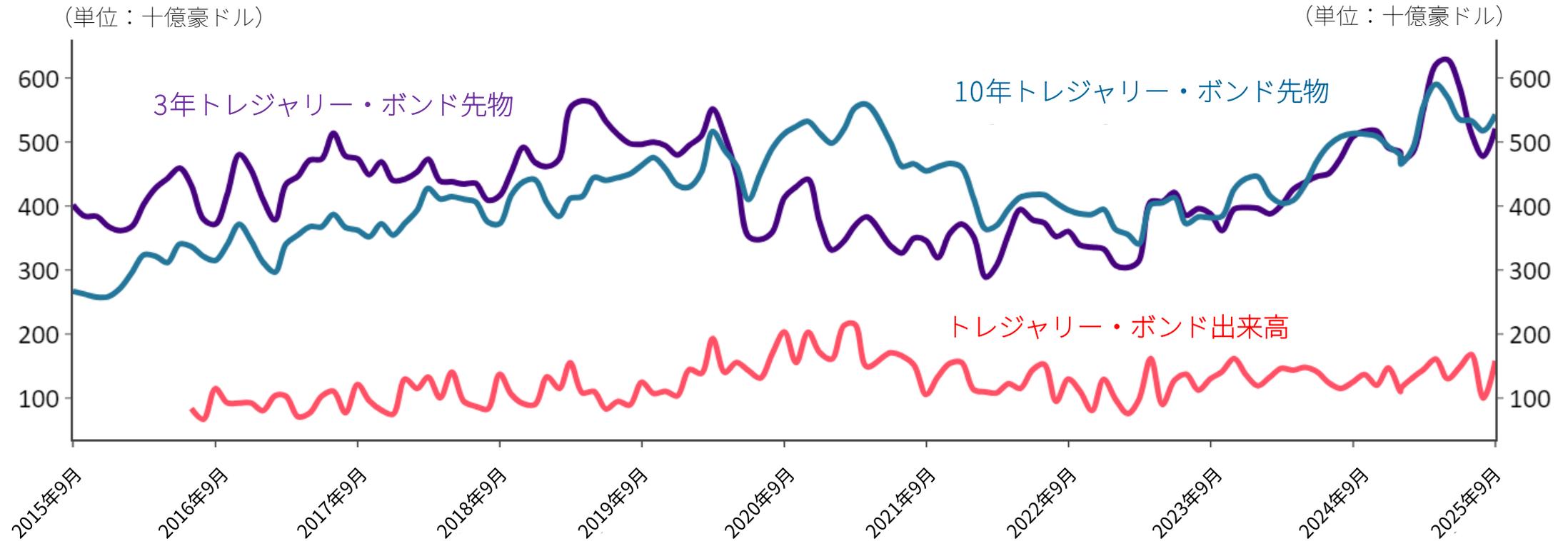
- RBAの債券購入プログラムは、2022年2月に終了。RBAは現在、発行済みトレジャリー・ボンドの約22%を保有。
- トレジャリー・ボンドの総発行残高に占めるRBA保有分の割合は、RBA保有分が満期を迎えるにつれ徐々に低下するものと予想される。



出典：オーストラリア財務省2025-26年度MYEFO、RBA、AOFM。

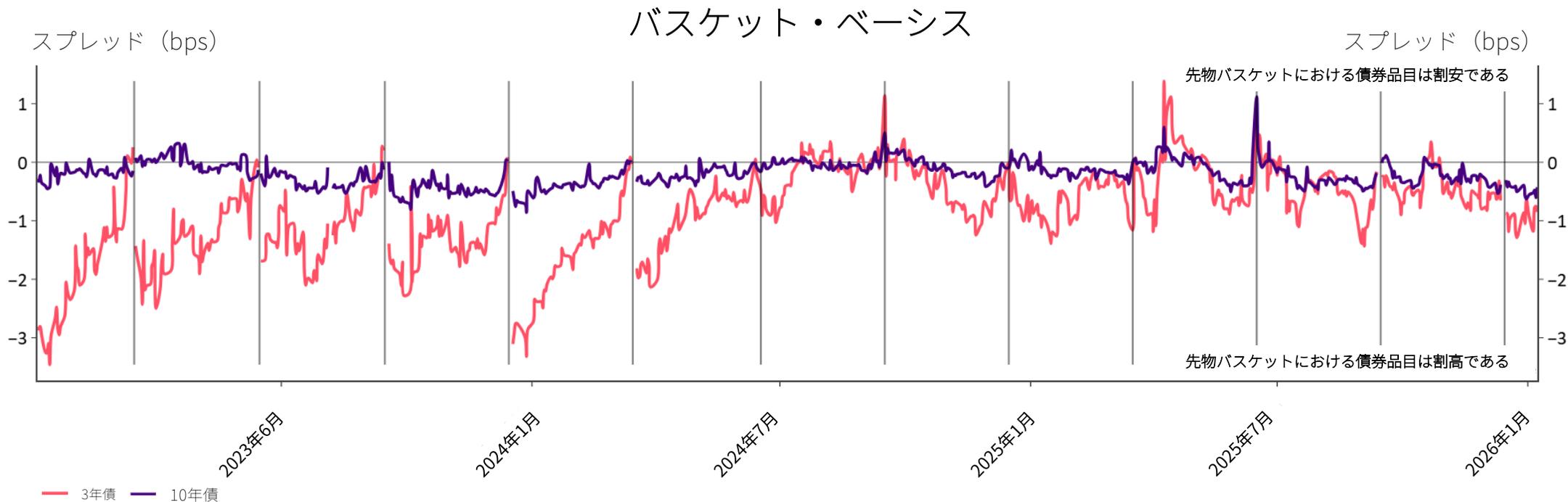
先物市場におけるトレジャリー・ボンドの推移

月次売上高（3カ月移動平均）



出典：ASX、リフィニティブ、AOFM。2025年9月時点。

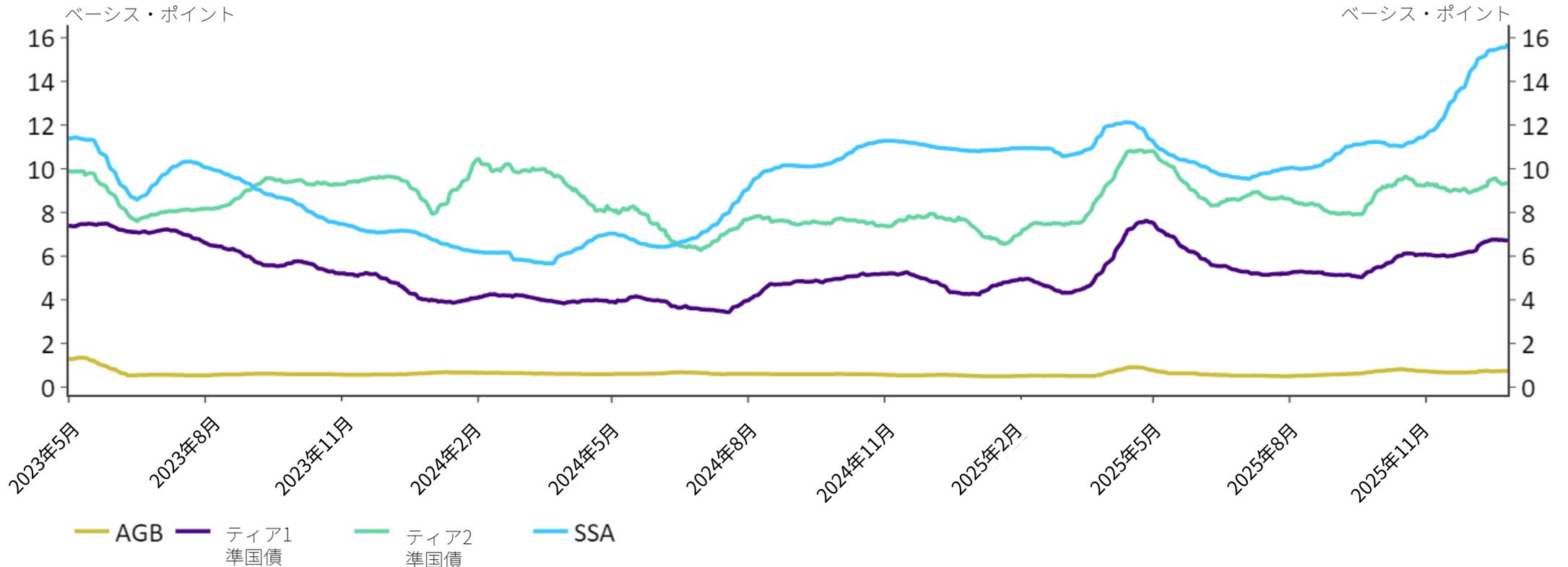
トレジャリー・ボンドのバスケット・ベースス



出典：リフィニティブ、AOFM。2026年1月時点。

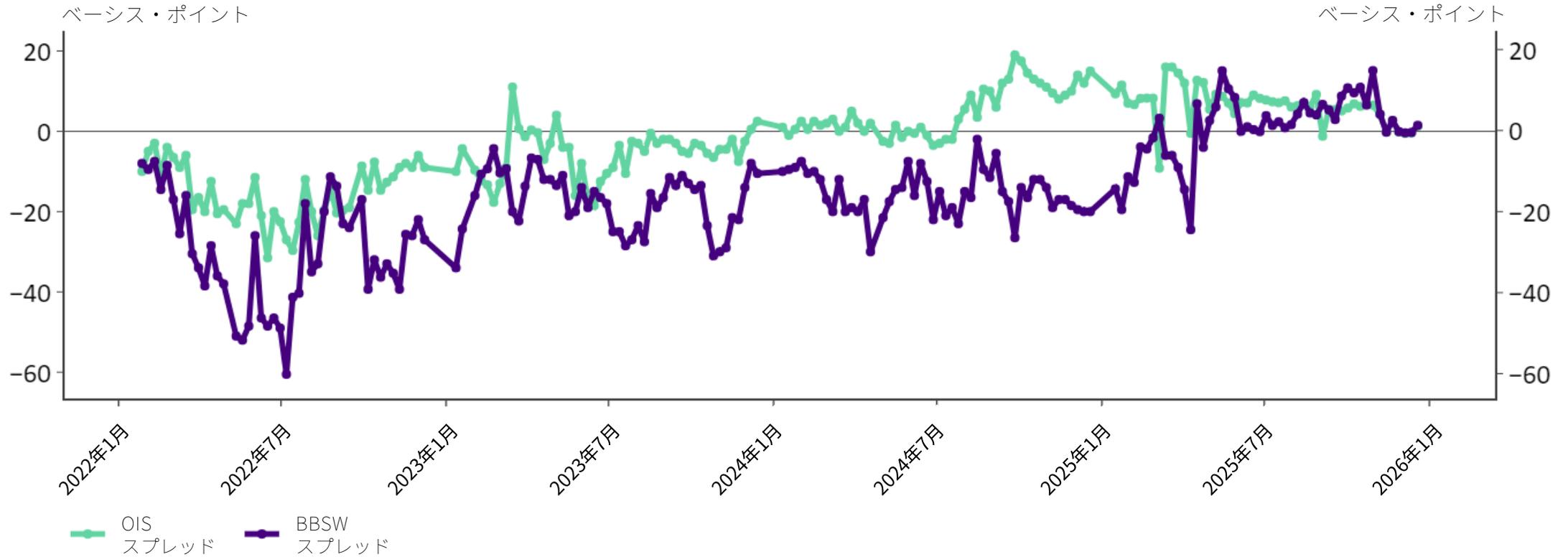
10年債ビッド・アスク・スプレッド

20日移動平均



出典：ブルームバーグ。ティア1準国債には、TCorp、TCV、QTC、WATCが含まれる。ティア2準国債には、SAFA、TASCOR、ACTが含まれる。SSAにはWB、ADB、IFCが含まれる。2026年1月現在。

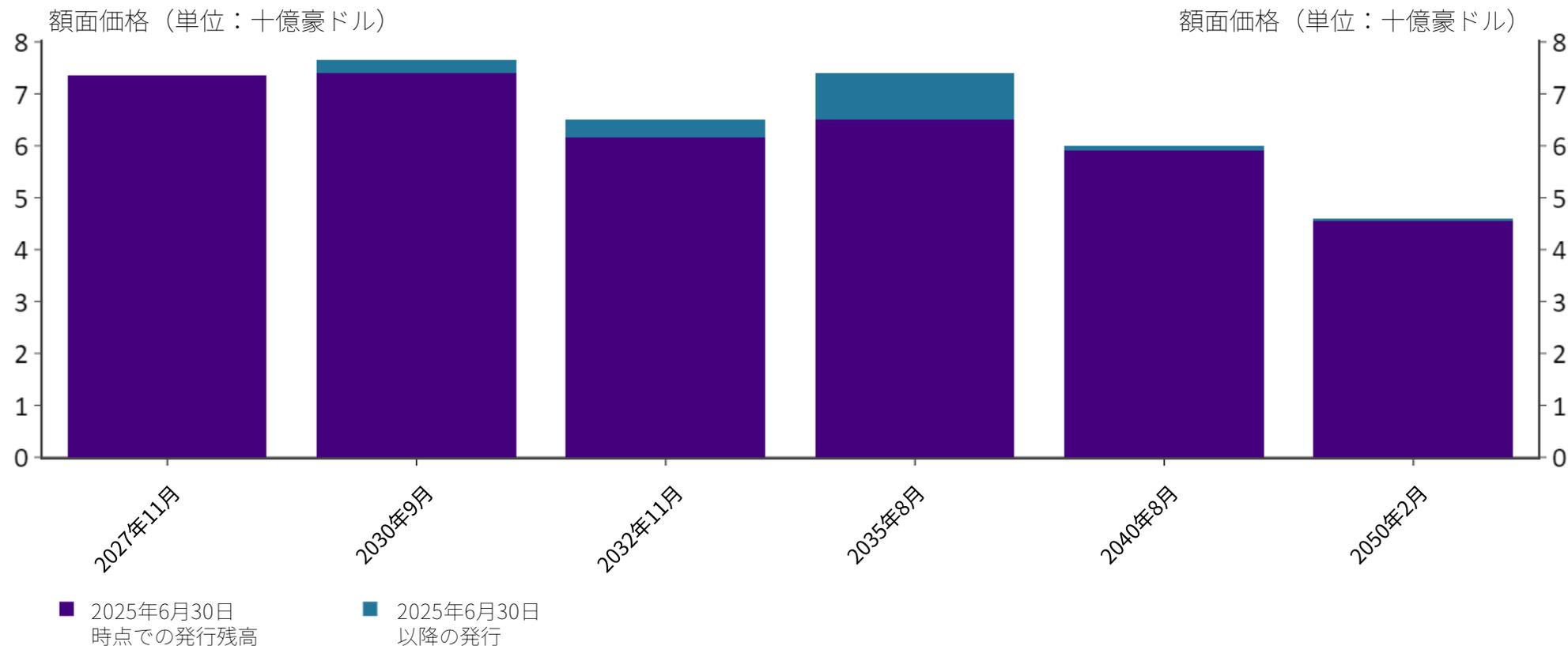
トレジャリー・ノート発行スプレッド



出典：リフィニティブ、AOFM。2025年12月時点。

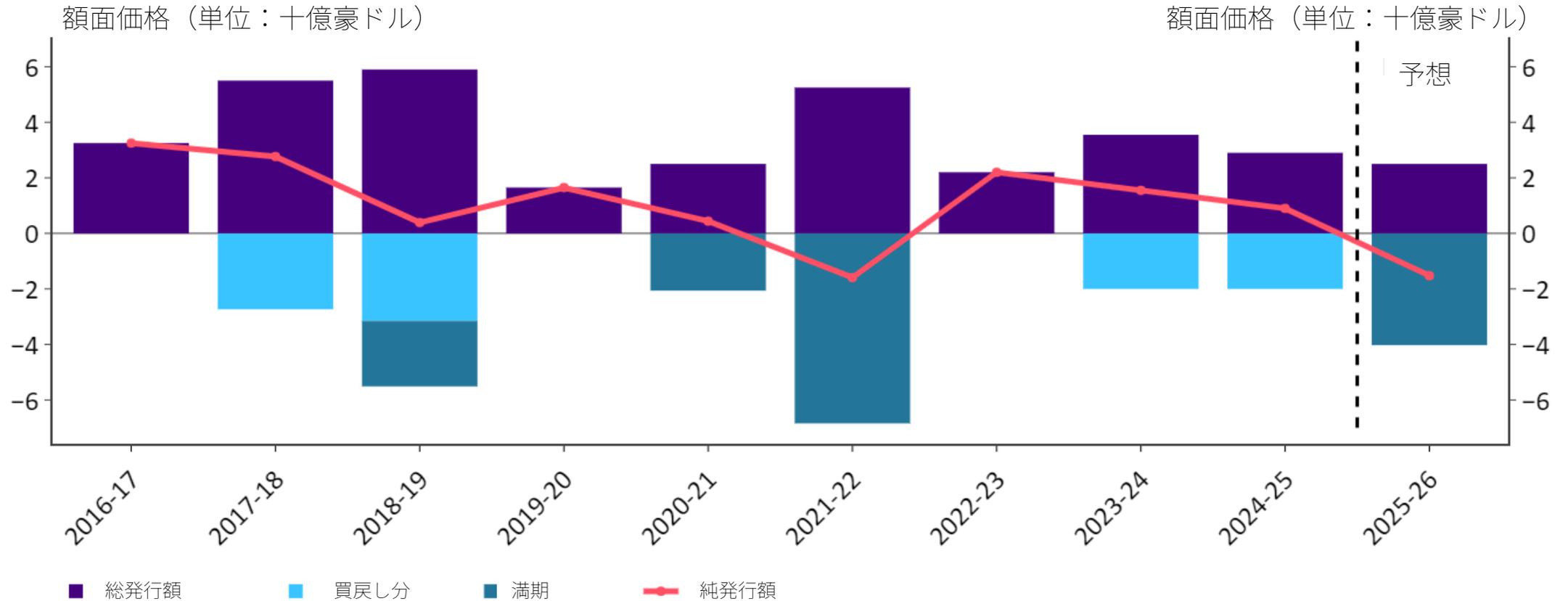
現在発行されているトレジャリー・インデックス・債券

AOFMは今後も定期発行による供給でトレジャリー・インデックス・債券市場をサポートしていく。市況と投資家からのフィードバックが、引き続き発行決定における重要な決定要因である。オーストラリア統計局（ABS）はCPI公表スケジュールを四半期ごとから月次へと移行した。AOFMはトレジャリー・インデックス・債券のプログラムへの影響について市場参加者と協議を行っている。



出典：AOFM。2026年1月9日現在。

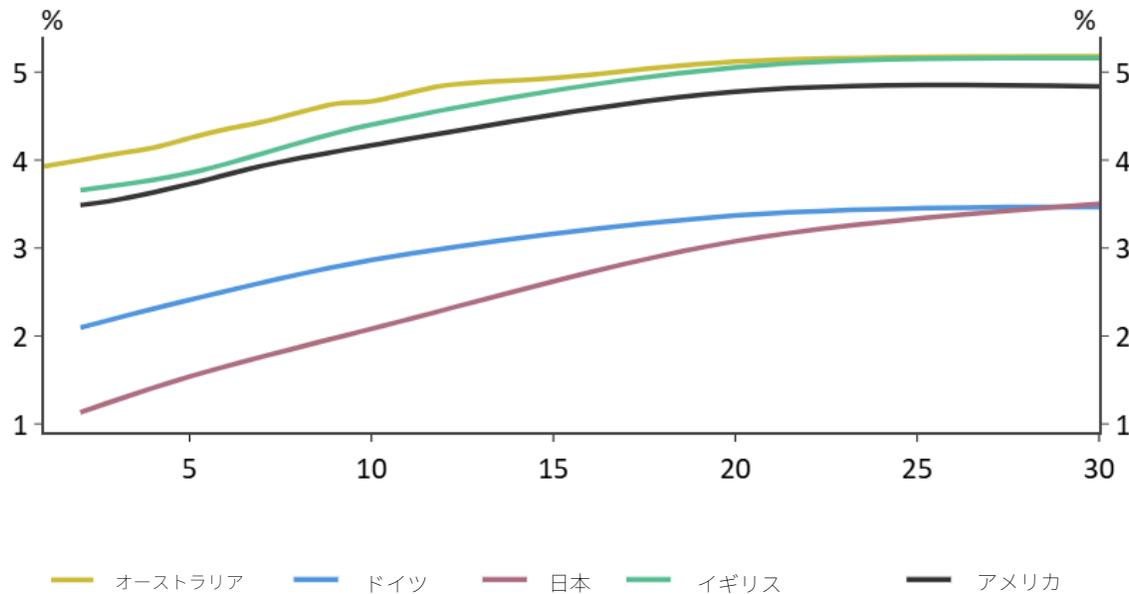
トレジャリー・インデックス・ボンド発行の構成



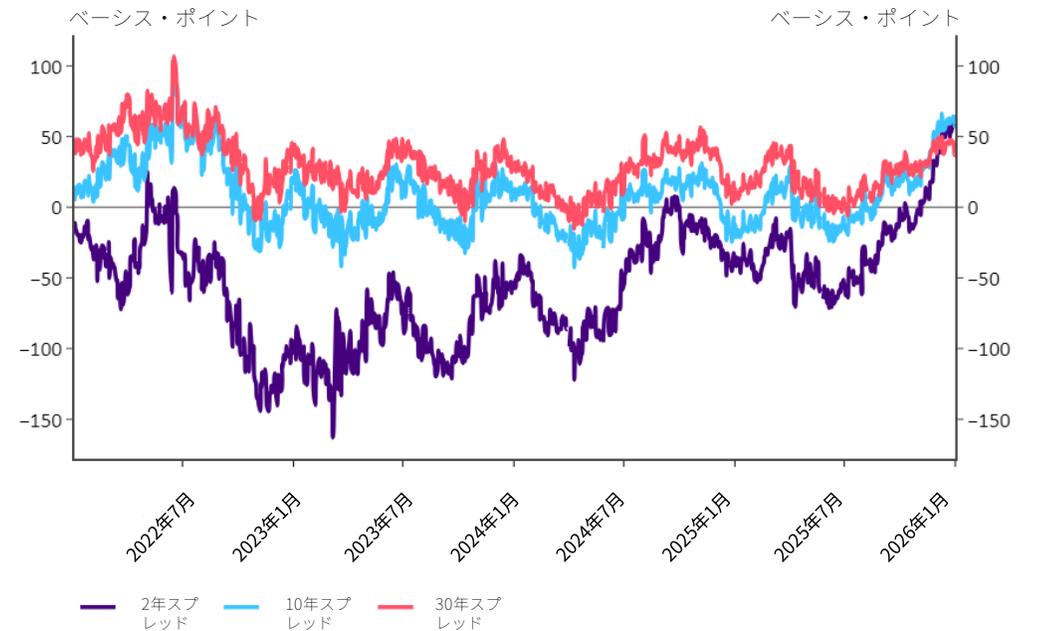
出典：AOFM。

オーストラリアのソブリン債スプレッド

ソブリン債のイールドカーブ



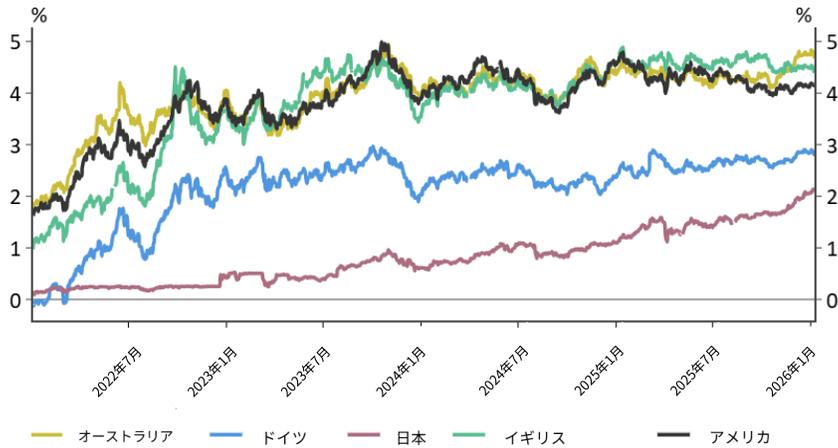
豪州・米国比較



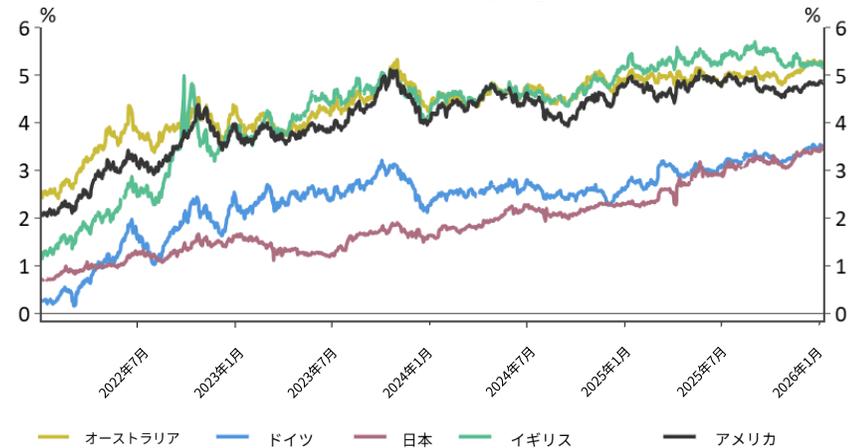
出典：ブルームバーグ。2026年1月8日。

オーストラリアのソブリン債スプレッド

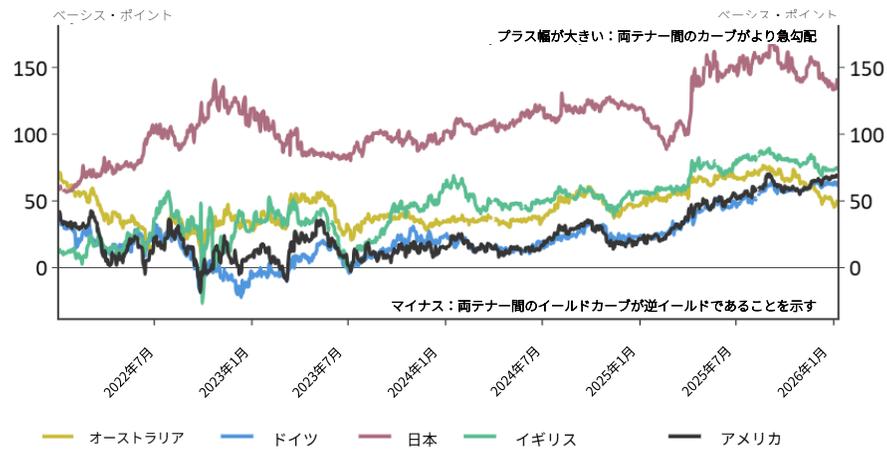
ソブリン10年債利回り



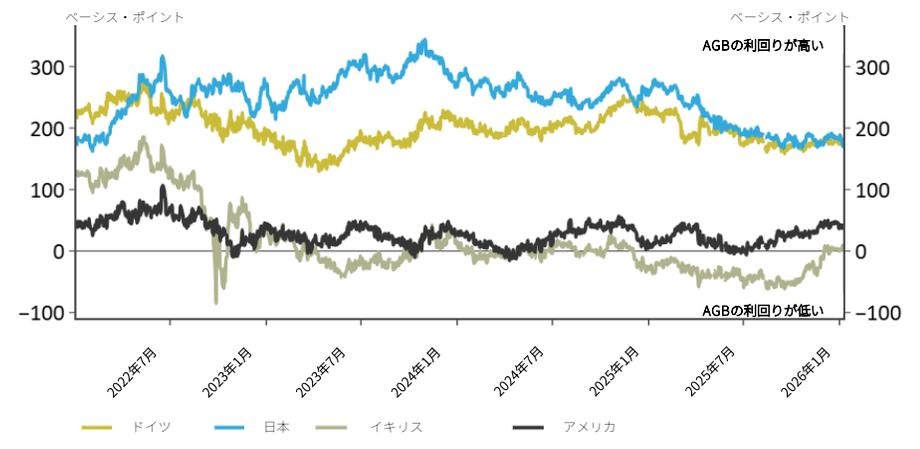
ソブリン30年債利回り



ソブリン10年債/30年債のスロープ



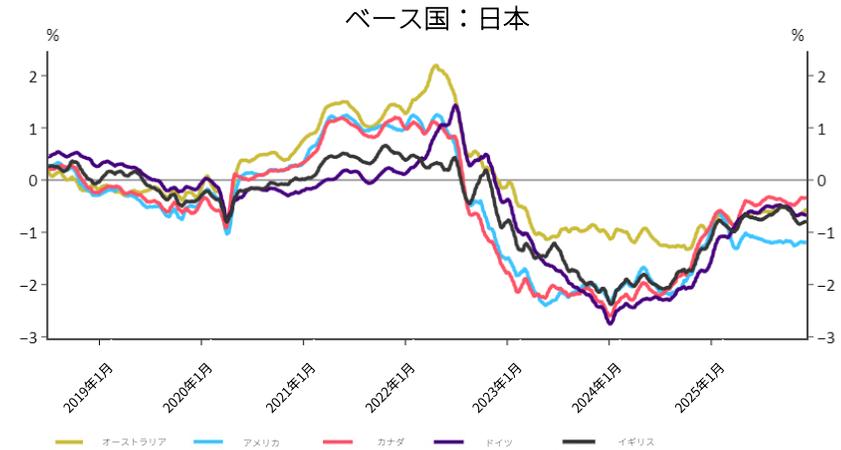
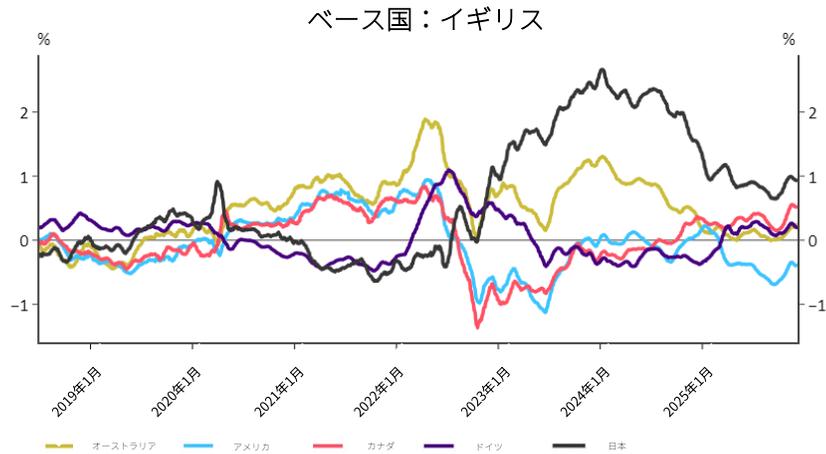
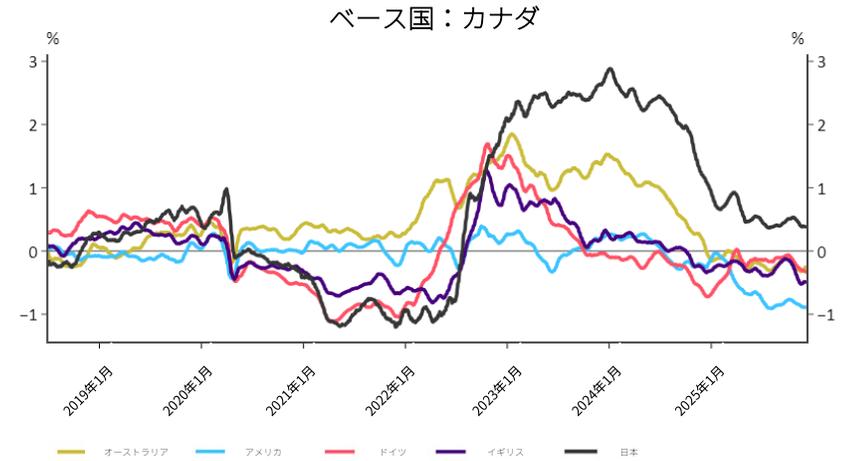
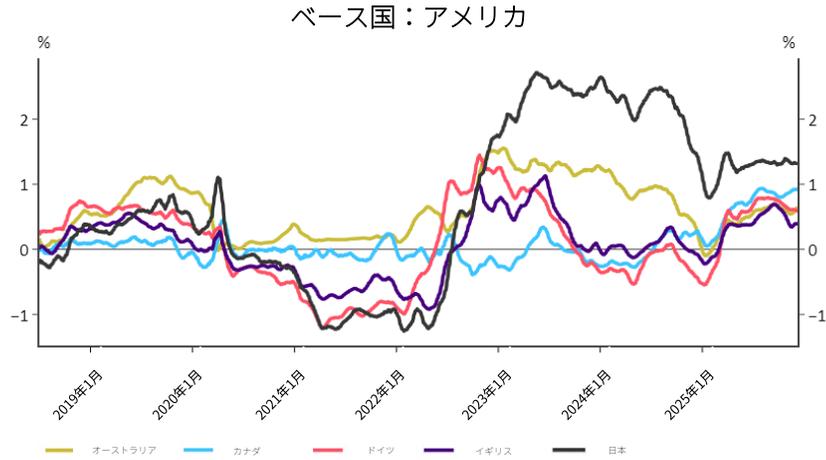
ソブリン30年債のAGB対比スプレッド



出典：ブルームバーグ。2026年1月8日。

為替ヘッジ10年債利回り

3カ月為替フォワードによるヘッジ後の国内市場対比スプレッド (20日移動平均)

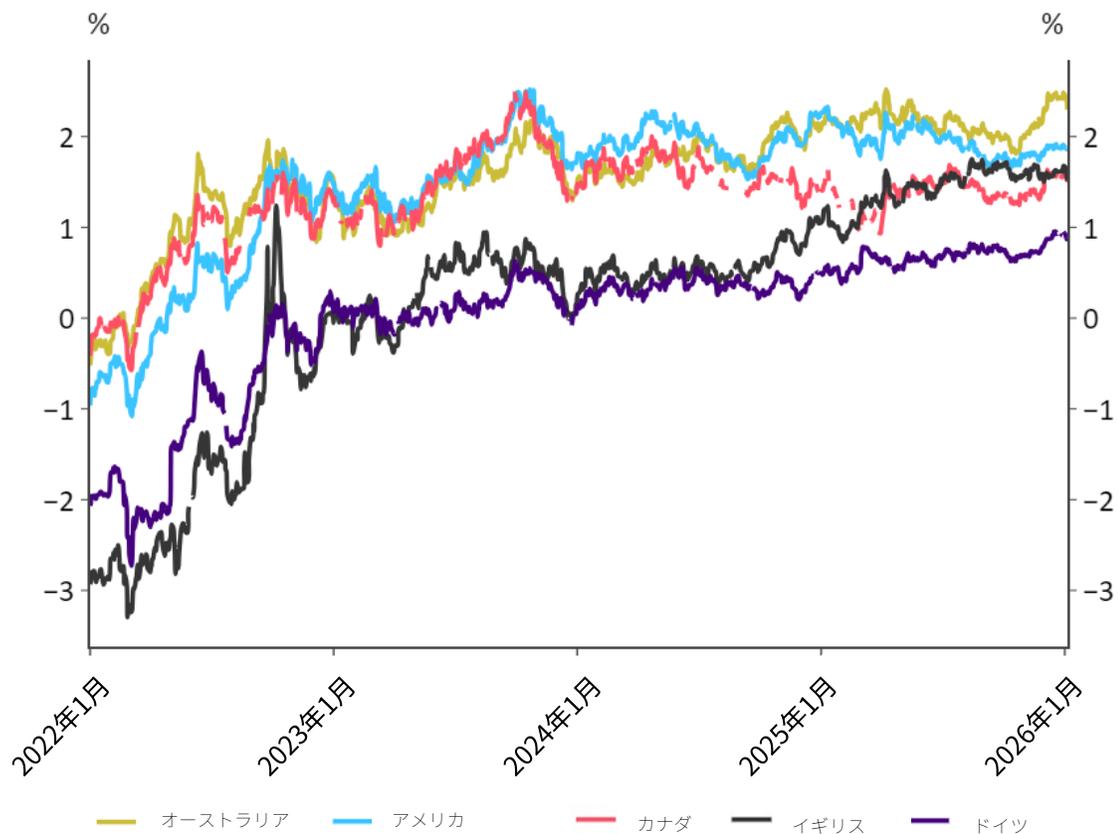


出典：ブルームバーグ。2026年1月8日。

ソブリン・インフレ連動債の比較

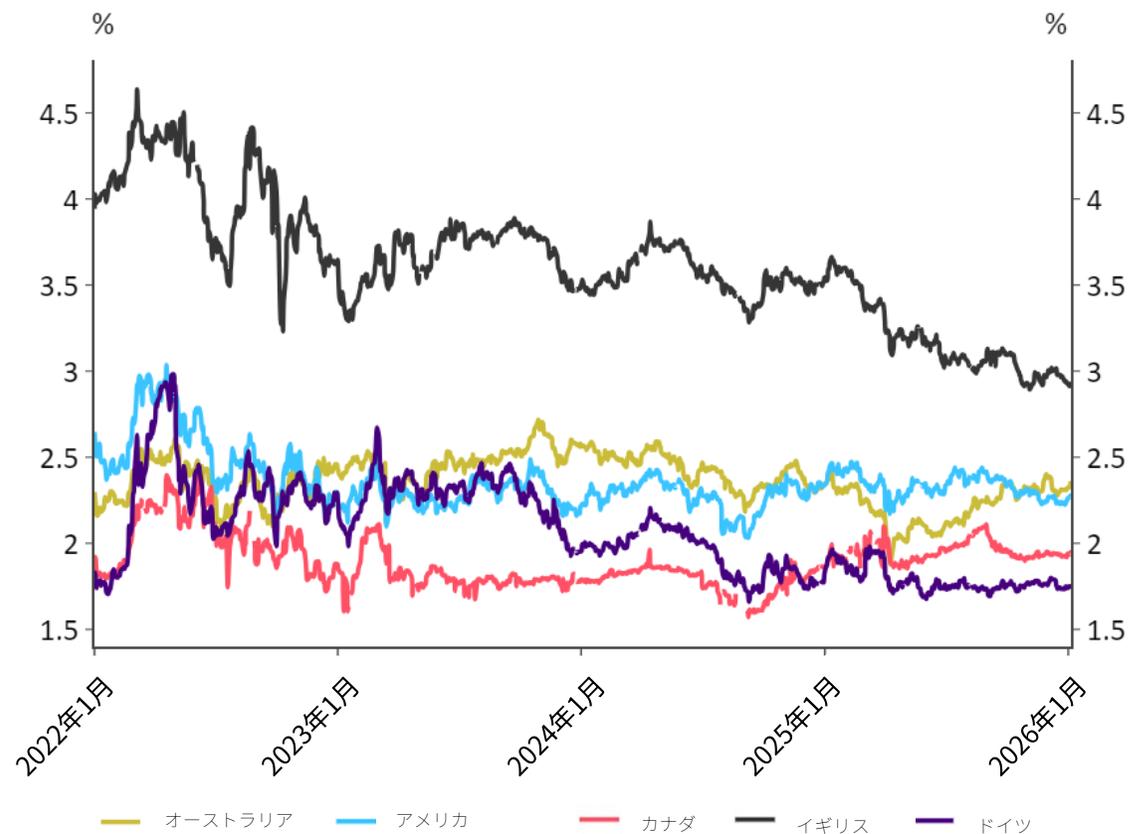
10年債

イールド



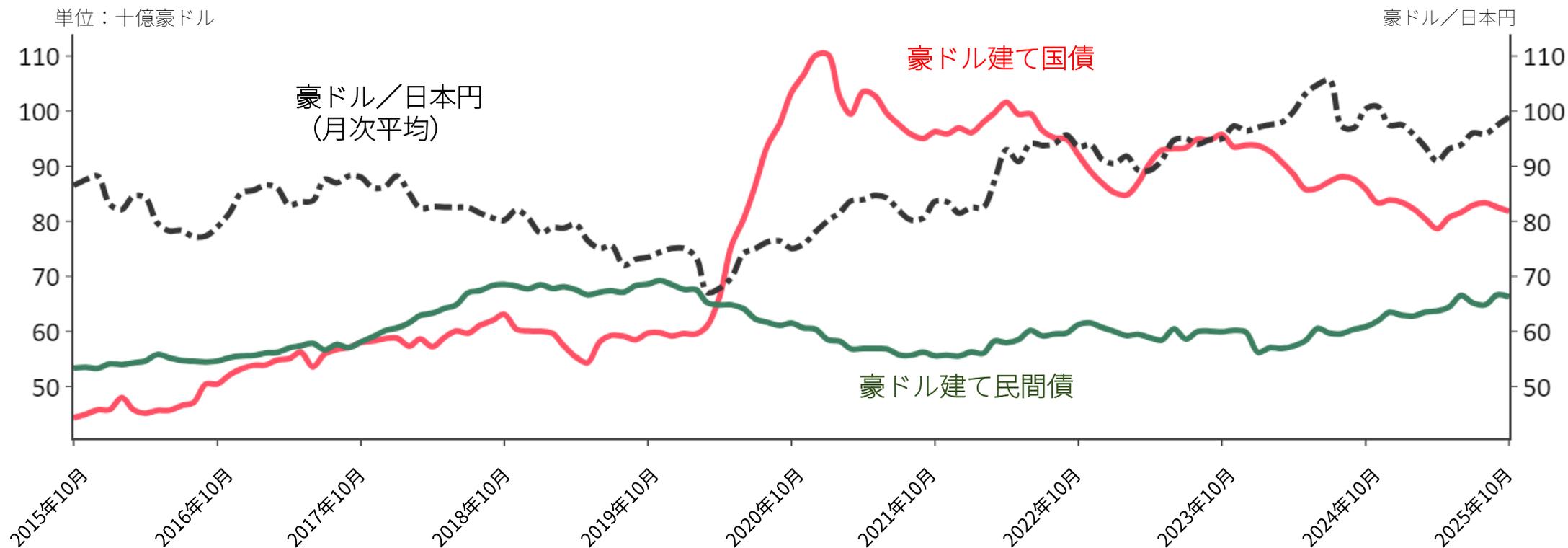
出典：ブルームバーグ。2026年1月現在。

ブレークイーブンインフレ率



出典：ブルームバーグ。2026年1月現在。

日本の投資家によるAGBへの純投資額

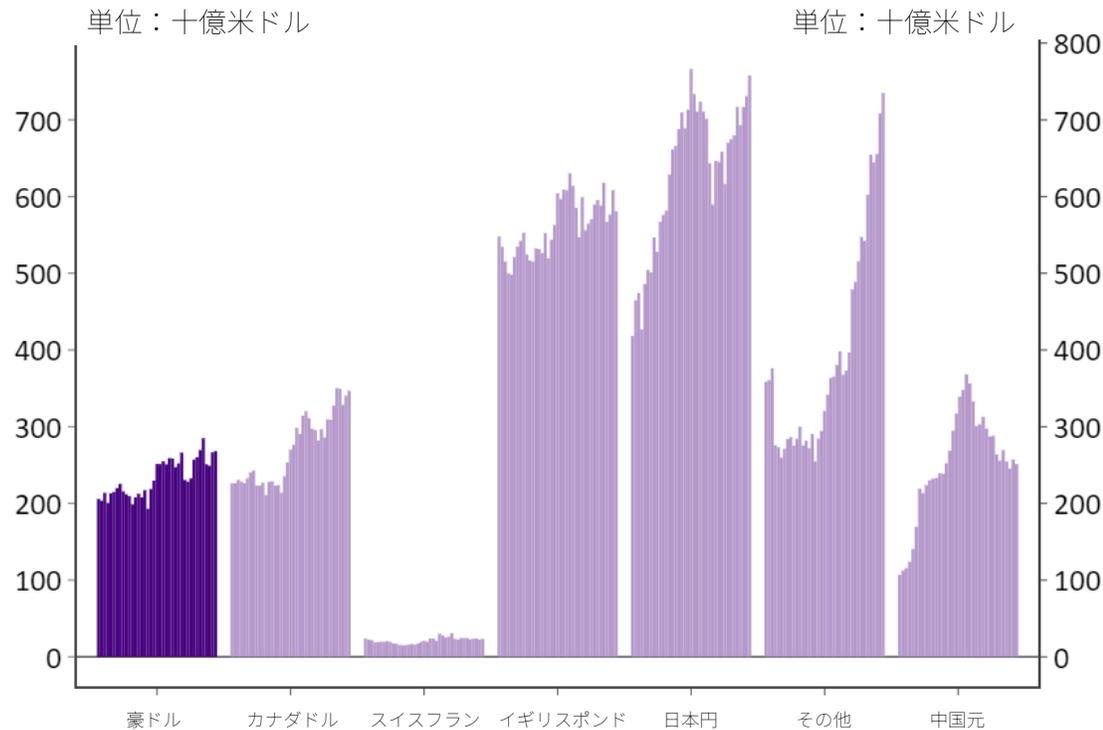


出典：日本財務省、ブルームバーグ。豪ドル建て国債にはAGSおよび準国債が含まれる。*2005年以降の累積フロー。

中央銀行の外貨準備金の米ドルおよびユーロ以外への配分

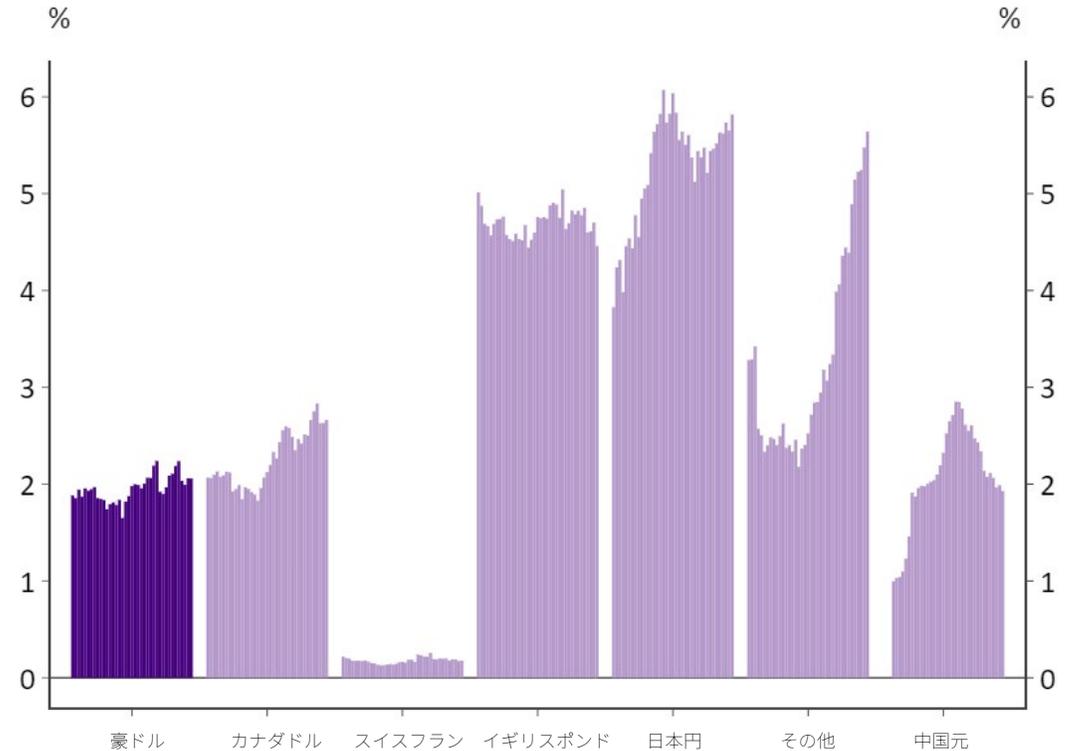
2016年～2025年

配分額



出典：IMF。2025年9月時点。

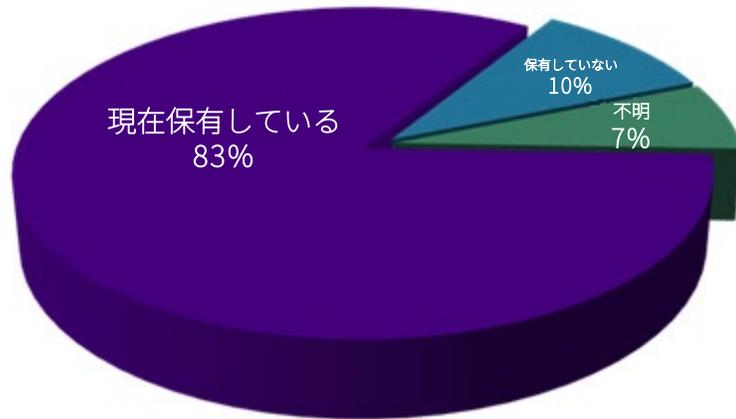
配分された準備金の割合



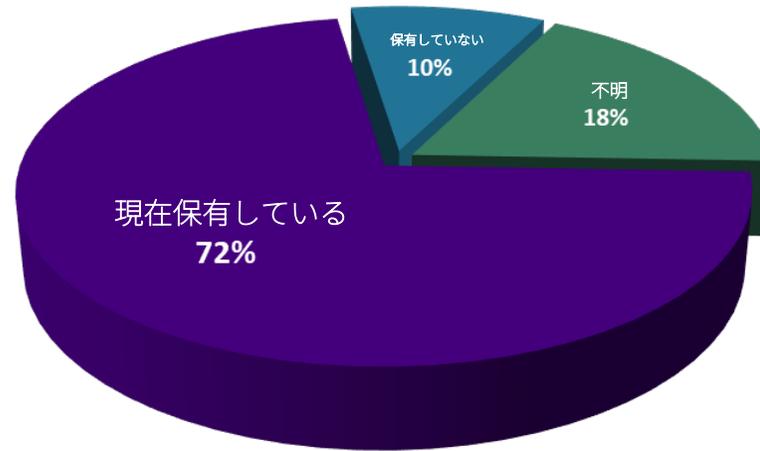
出典：IMF。2025年9月時点。

外貨準備管理会社におけるAGSの保有状況

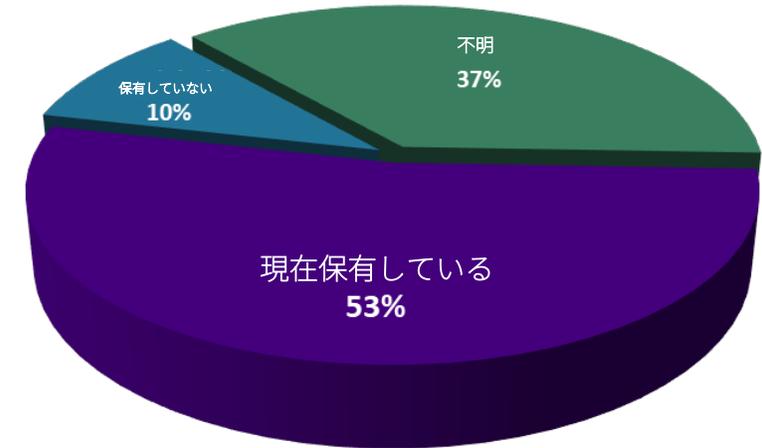
世界の外貨準備管理会社上位30社



世界の外貨準備管理会社上位50社



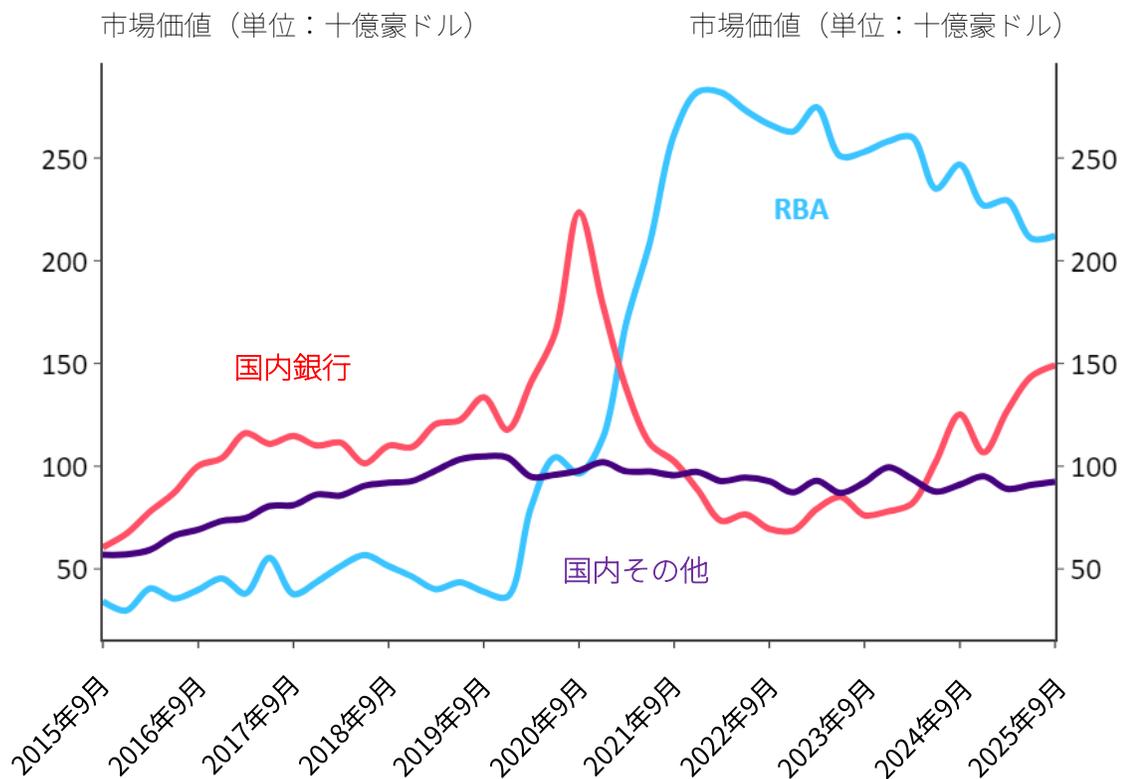
世界の外貨準備管理会社上位100社



出典：AOFM、IMF。

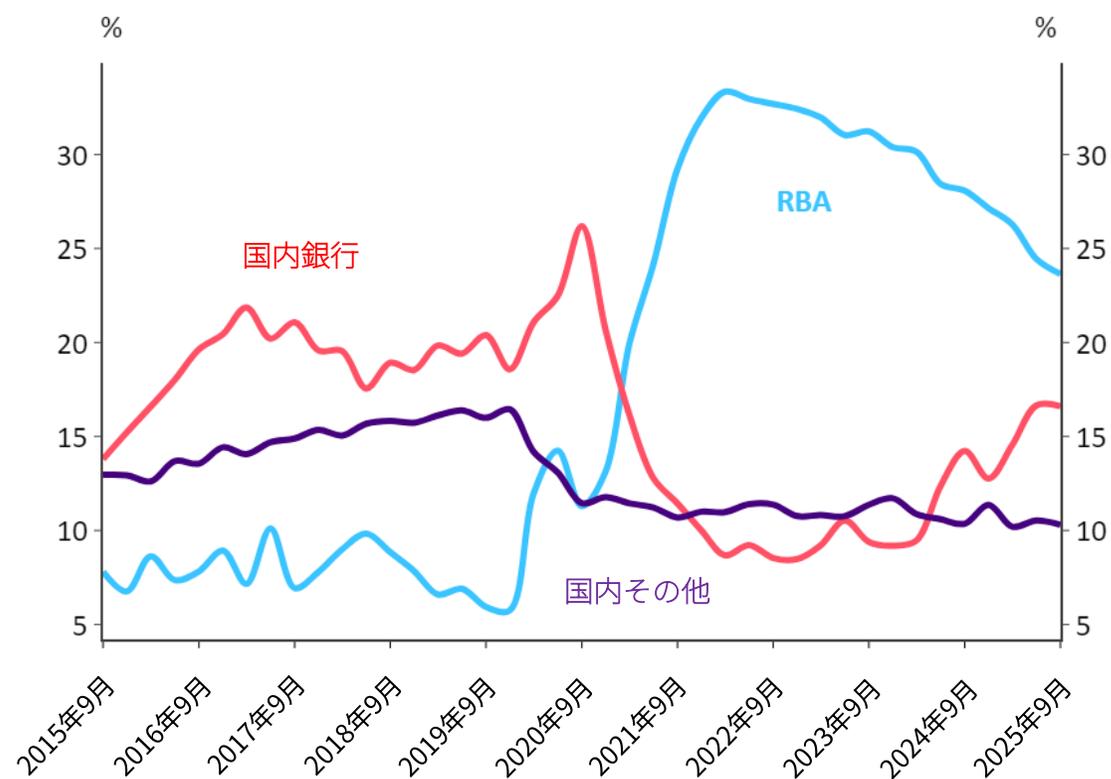
豪州国内銀行およびノンバンクのAGB保有状況

保有額



出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2025年9月に更新。

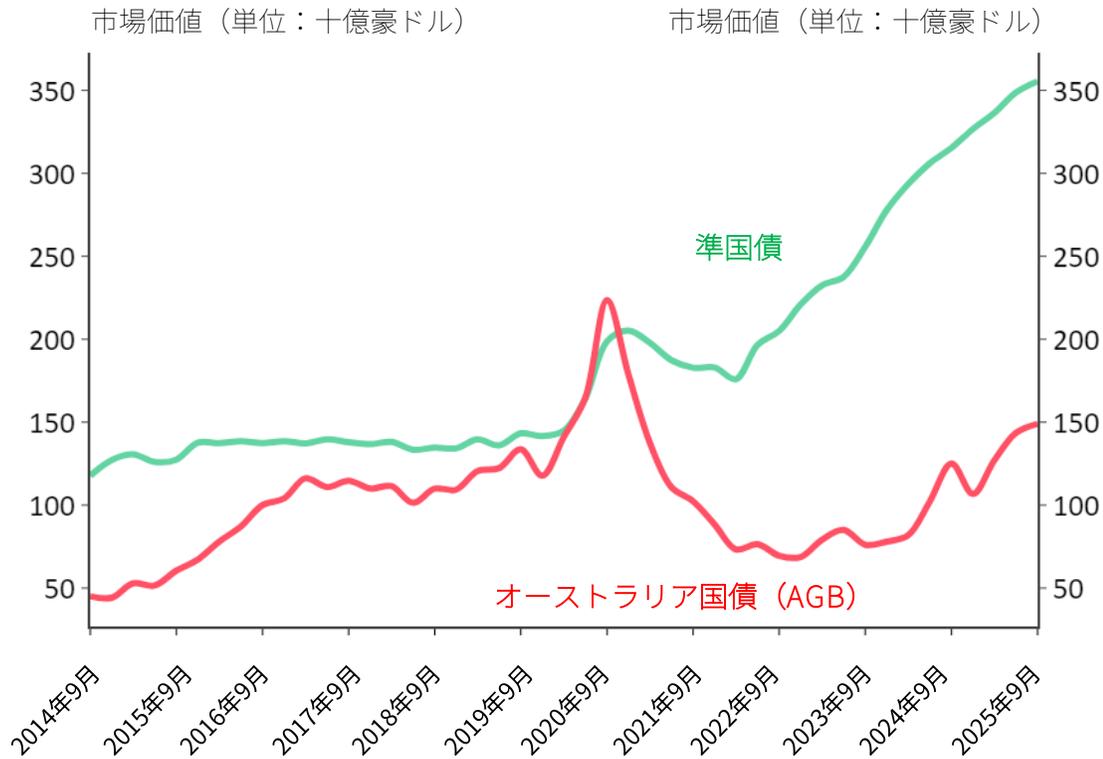
AGB市場の構成比率



出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2025年9月に更新。

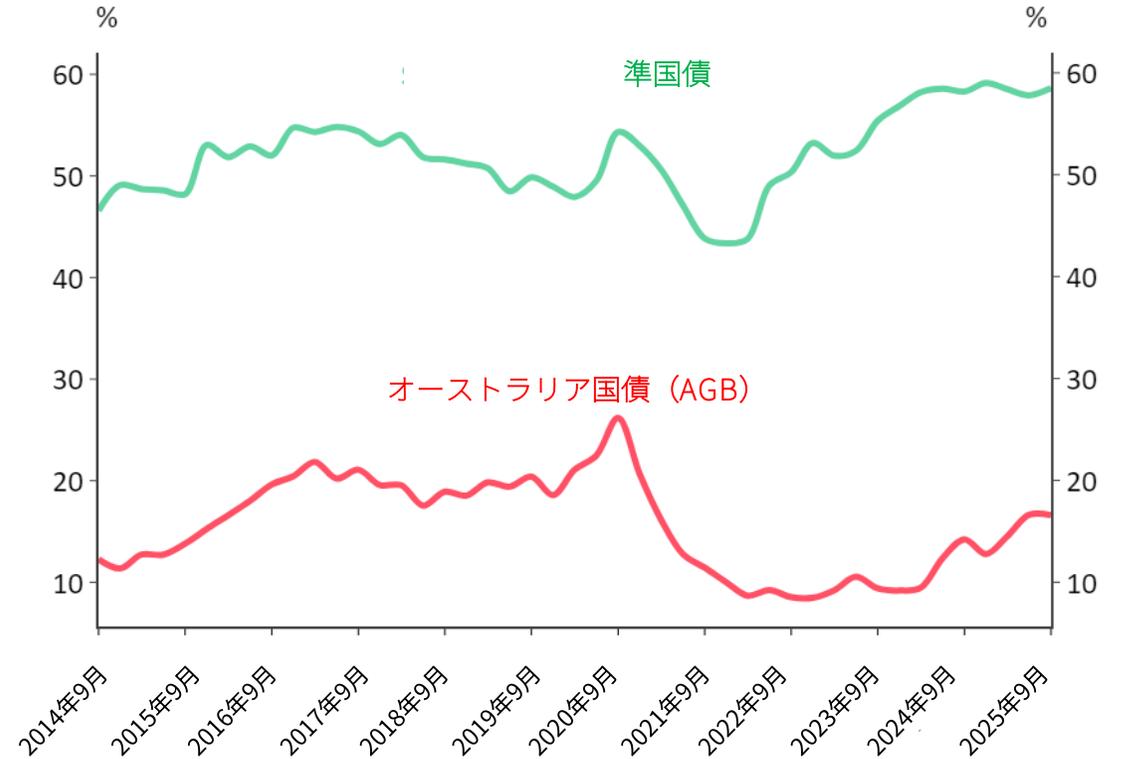
豪州国内銀行のAGBおよび準国債保有状況

保有額



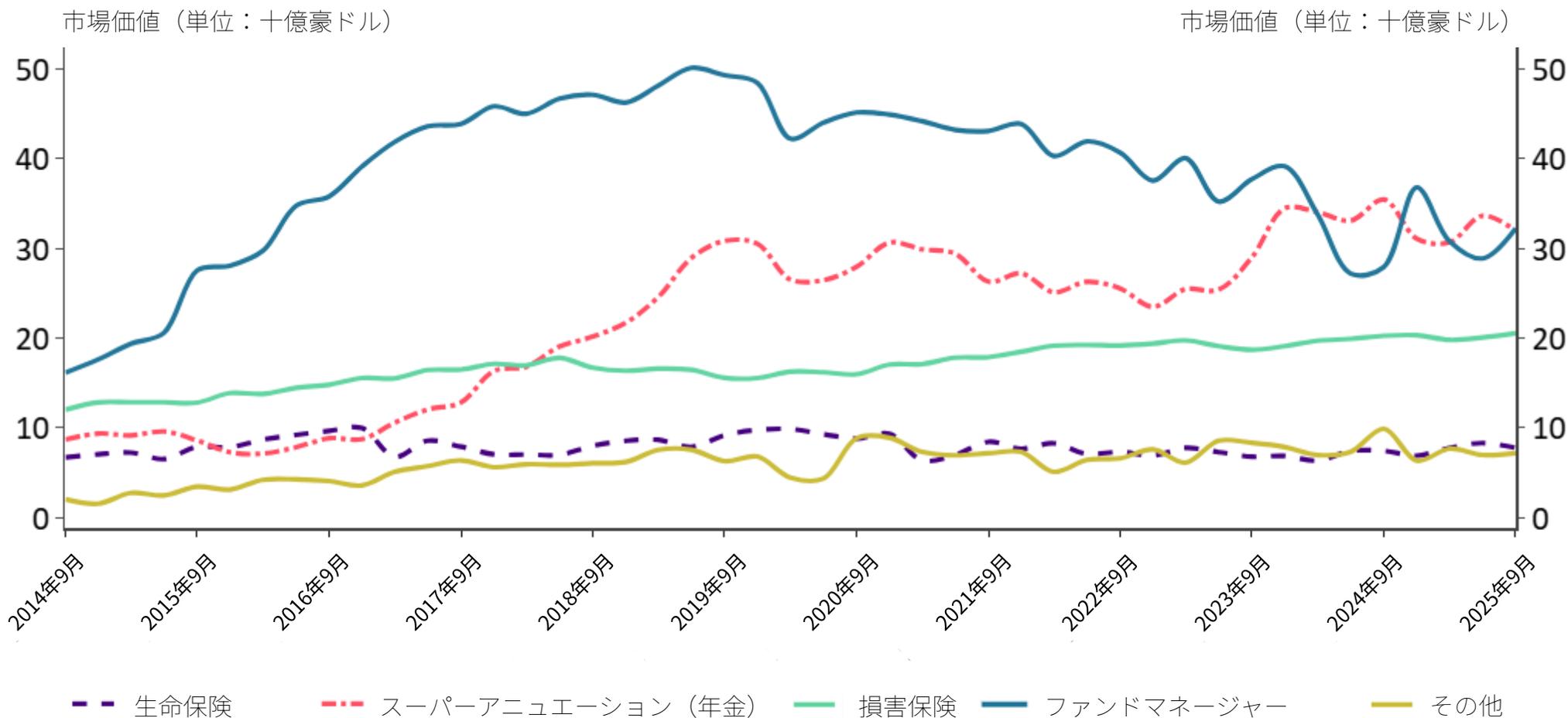
出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。
2025年9月に更新。

各市場に占める割合



出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。
2025年9月に更新。

ノンバンク国内ファンドによるAGBの保有状況



出典：ABS。AGBはトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。2025年9月に更新。

トレジャリー・債券・シンジケーションー取引別投資家区分



出典：AOFM。

オーストラリア国債 (AGB)

トレジャリー・ボンド：	発行残高 (豪ドル)	利回り (%)	修正デュレーション
4.25% 2026年4月21日	39,600,000,000	3.77	0.28
0.50% 2026年9月21日	39,400,000,000	3.89	0.68
4.75% 2027年4月21日	39,399,548,000	3.93	1.22
2.75% 2027年11月21日	36,000,000,000	3.97	1.79
2.25% 2028年5月21日	37,900,000,000	4.00	2.26
2.75% 2028年11月21日	44,300,000,000	4.03	2.71
3.25% 2029年4月21日	41,999,786,000	4.07	3.05
2.75% 2029年11月21日	44,500,000,000	4.11	3.60
2.50% 2030年5月21日	41,000,000,000	4.14	4.06
1.00% 2030年12月21日	43,800,000,000	4.20	4.73
1.50% 2031年6月21日	43,200,000,000	4.25	5.12
1.00% 2031年11月21日	44,500,000,000	4.30	5.56
1.25% 2032年5月21日	43,200,000,000	4.35	5.97
1.75% 2032年11月21日	32,500,000,000	4.41	6.30
3.00% 2033年11月21日	26,700,000,000	4.43	6.10
4.50% 2033年4月21日	28,200,000,000	4.50	6.83
3.75% 2034年5月21日	25,000,000,000	4.54	7.02
4.25% 2034年6月21日	10,000,000,000	4.54	6.99
3.50% 2034年12月21日	29,200,000,000	4.59	7.51
2.75% 2035年6月21日	30,850,000,000	4.64	8.08
4.25% 2035年12月21日	22,900,000,000	4.65	7.98
4.25% 2036年3月21日	22,100,000,000	4.67	8.05
4.25% 2036年10月21日	17,000,000,000	4.70	8.43
3.75% 2037年4月21日	21,300,000,000	4.73	8.90
3.25% 2039年6月21日	11,200,000,000	4.85	10.46
2.75% 2041年5月21日	15,600,000,000	4.93	11.81
3.00% 2047年3月21日	14,200,000,000	5.12	14.20
1.75% 2051年6月21日	20,200,000,000	5.20	17.75
4.75% 2054年6月21日	11,300,000,000	5.18	15.04
合計：	877,049,334,000		5.1
トレジャリー・インデックス・ボンド：	発行残高 (豪ドル)	利回り (%)	修正デュレーション
0.75% 2027年11月21日	7,350,000,000	1.07	1.85
2.50% 2030年9月20日	7,642,346,000	1.70	4.43
0.25% 2032年11月21日	6,500,000,000	2.03	6.77
2.00% 2035年8月21日	7,250,000,000	2.30	8.69
1.25% 2040年8月21日	6,000,000,000	2.59	13.13
1.00% 2050年2月21日	4,600,000,000	2.82	20.55
合計：	39,342,346,000	ポートフォリオ：	7.6

出典：AOFM、リフィニティブ。2026年1月8日時点。

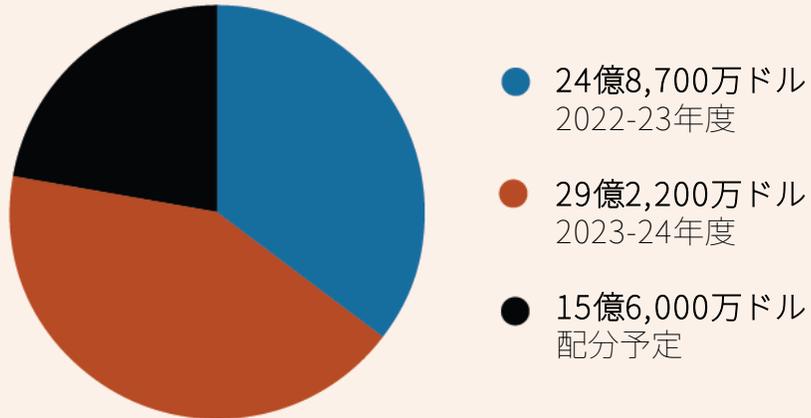
グリーン・トレジャリー・ボンドーフレームワーク

- [オーストラリア政府によるグリーンボンド・フレームワークおよびセカンド・パーティ・オピニオン \(SPO\) は、AOFMのウェブサイトに掲載。](#)
- 本フレームワークは、国際資本市場協会 (ICMA) のグリーン・ボンド原則に沿ったもので、気候債券イニシアチブのタクソノミーに基づく。
- グリーン・トレジャリー・ボンドは、プログラムの3つのグリーン目標のうち、1つ以上に強く合致する支出に充当される。
 - 気候変動の緩和
 - 気候変動への適応
 - 環境面での成果の改善
- グリーン・トレジャリー・ボンドによって充当される適格グリーン支出の参考リストは、[AOFMのウェブサイト](#)に掲載。

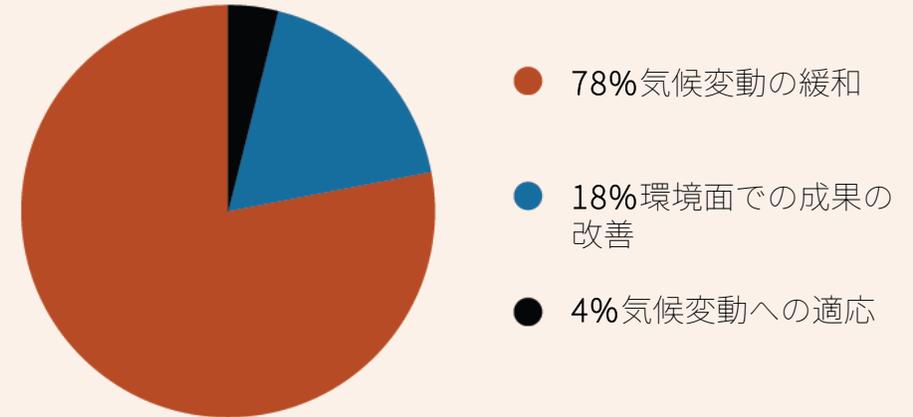
グリーン・トレジャリー・ボンドーレポート

- 第一回目の「[アロケーション&インパクトレポート](#)」はAOFMのウェブサイトで見覧可能。

調達額70億ドルのうち、54億ドルが2022-23年度および2023-24年度の支出に割り当てられた。



収益の大半は、2022-23年と2023-24年にかけてのオーストラリアの気候変動緩和への取り組みを支援するために使用された。



- レポートは毎年発行される。
- レポートは外部監査と検証の対象となる。

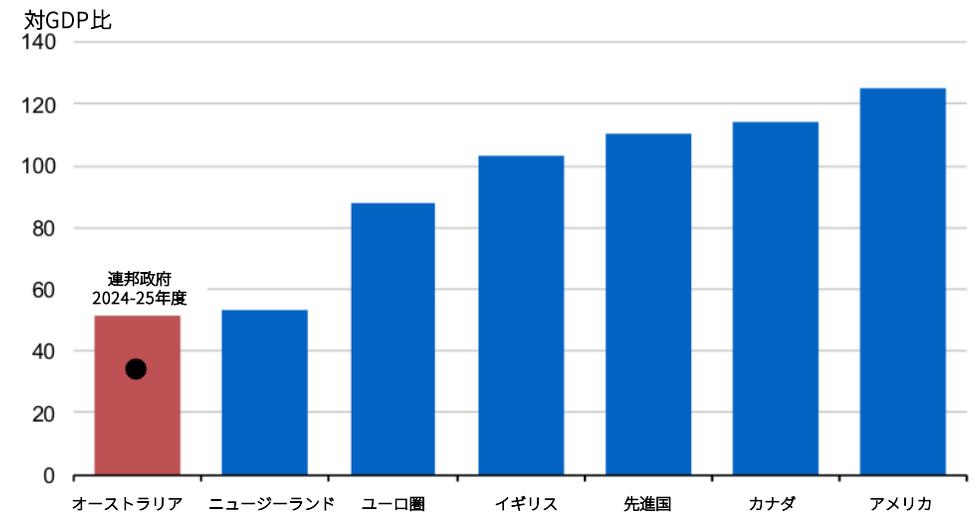
経済見通し

経済指標予測

	実績	予測			
	2024-25	2025-26	2026-27	2027-28	2028-29
実質GDP (変動率)	1.4	2.25	2.25	2.5	2.75
雇用率 (変動率)	2.2	1.25	1.5	1.75	1.75
失業率 (%)	4.2	4.5	4.5	4.25	4.25
消費者物価指数 (変動率)	2.1	3.75	2.75	2.5	2.5
賃金価格指数 (変動率)	3.4	3.25	3.25	3.5	3.75
名目GDP (変動率)	3.6	5.25	3.25	4.75	5.5
総債務 (対GDP)	33.5	34.0	35.4	36.1	36.4
純債務 (対GDP)	19.2	20.1	21.4	22.2	22.6

出典：オーストラリア財務省2025-26年度MYEFO。

2025年の総債務

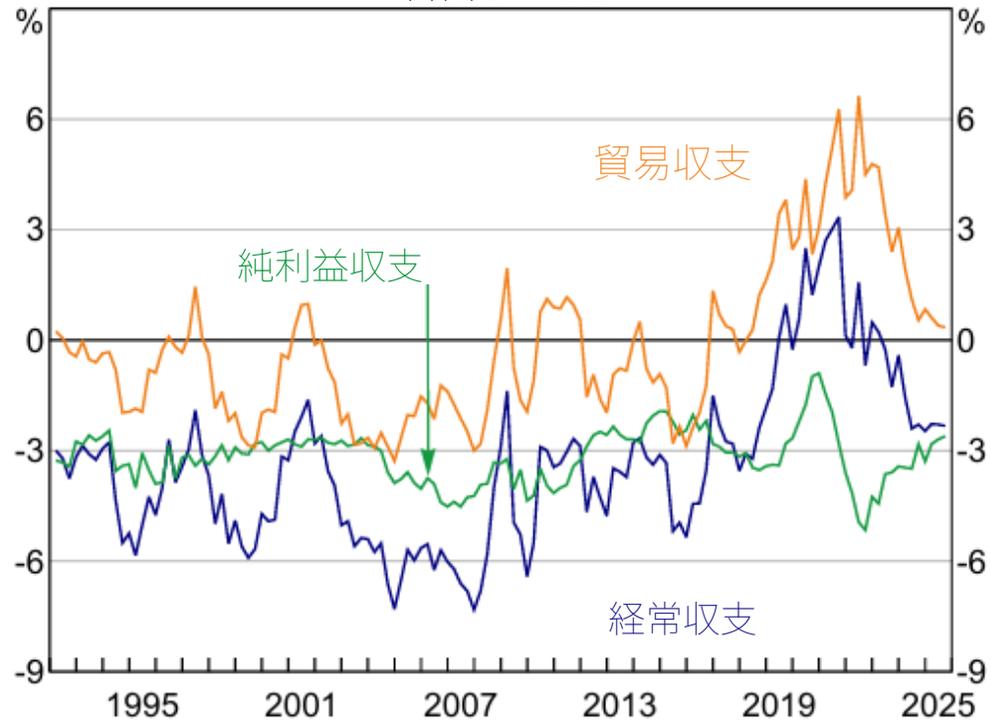


注：国際通貨基金の財政データは各国間で一貫して作成されている。財政データは暦年および一般政府ベースで作成される。MYEFOの他の箇所でも報告されている財政総計と直接比較することはできない。

出典：オーストラリア財務省、IMF。

経済見通し

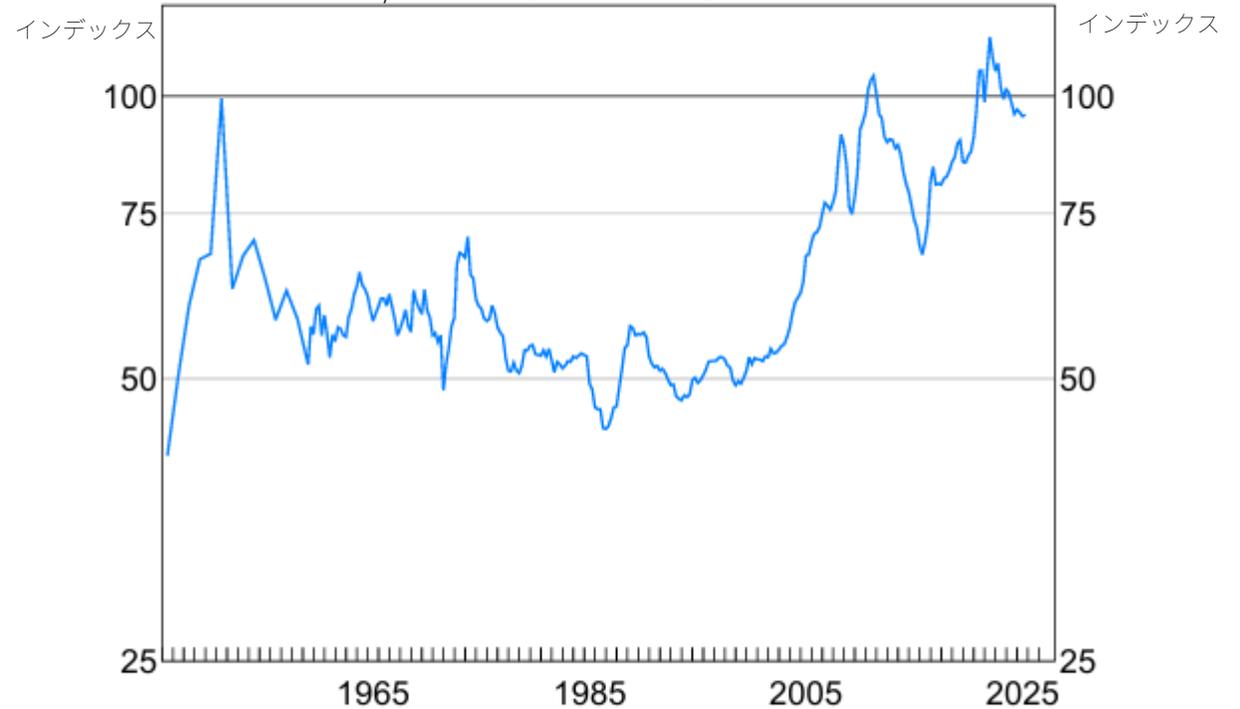
経常収支
名目GDP比



出典：ABS。

出典：RBA。2025年12月。

取引条件*
2023/24 平均=100、対数スケール



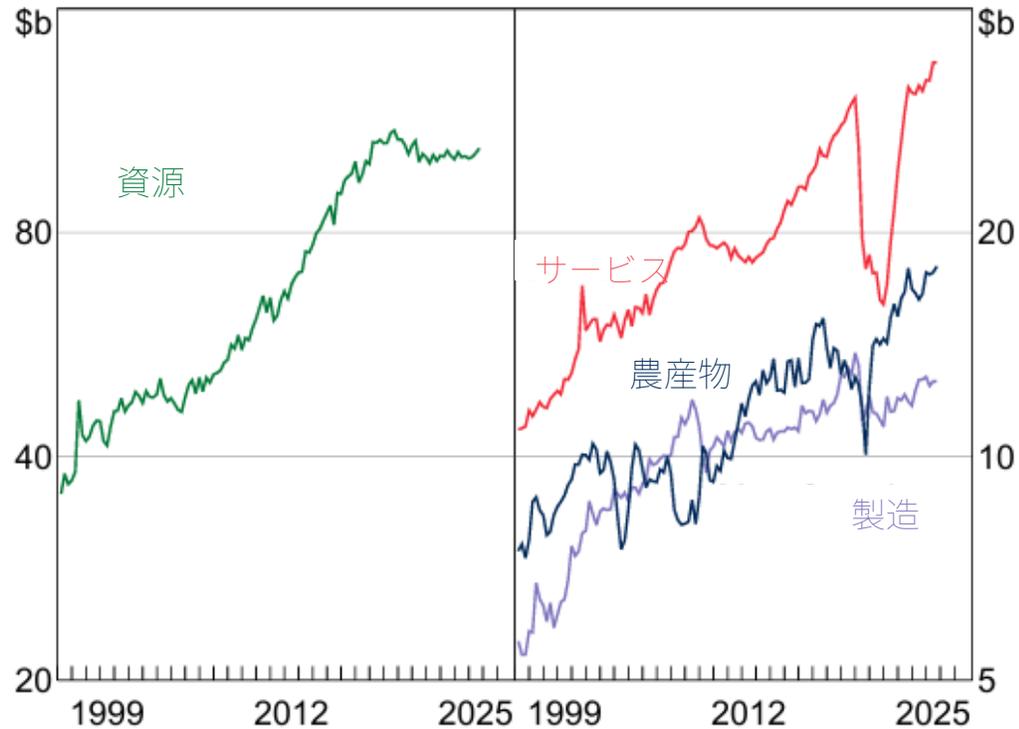
*1960年以前は年次データを使用。

出典：ABS、RBA。

経済見通し

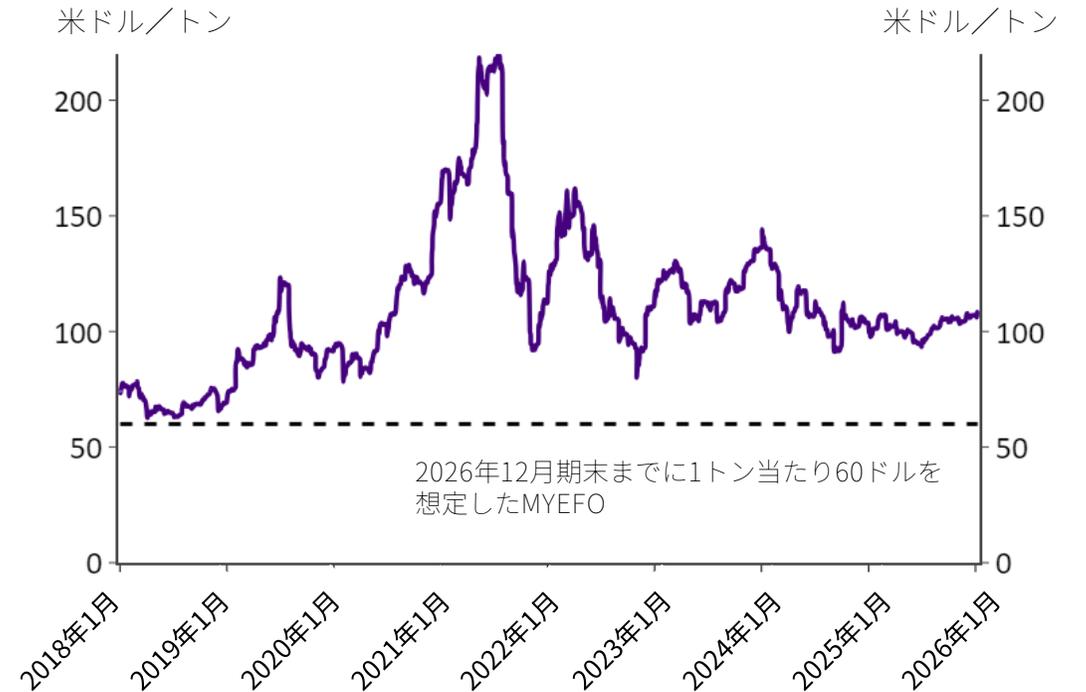
輸出量

ログスケール、四半期ごと



出典：ABS、RBA。

62%鉄鉱石先物価格

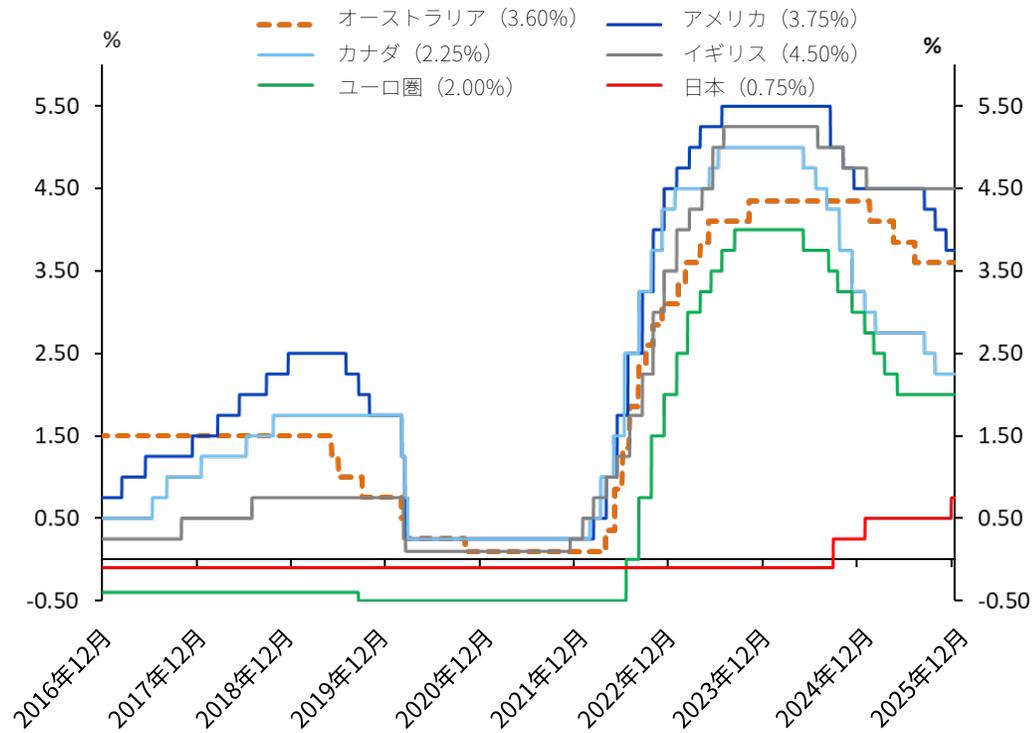


出典：ブルームバーグ。2026年1月8日時点。

出典：RBA。2025年12月。主要コモディティ価格が2026年12月期末までの4四半期にわたり高値から下落すると予測。鉄鉱石のスポット価格が1トン当たり60米ドルまで下落、冶金用石炭のスポット価格が1トン当たり140米ドルまで下落、熱炭のスポット価格が1トン当たり70米ドルまで下落、LNGのスポット価格が1mmBtu当たり10米ドルに収束すると予測。主要価格は全てFOBベース。

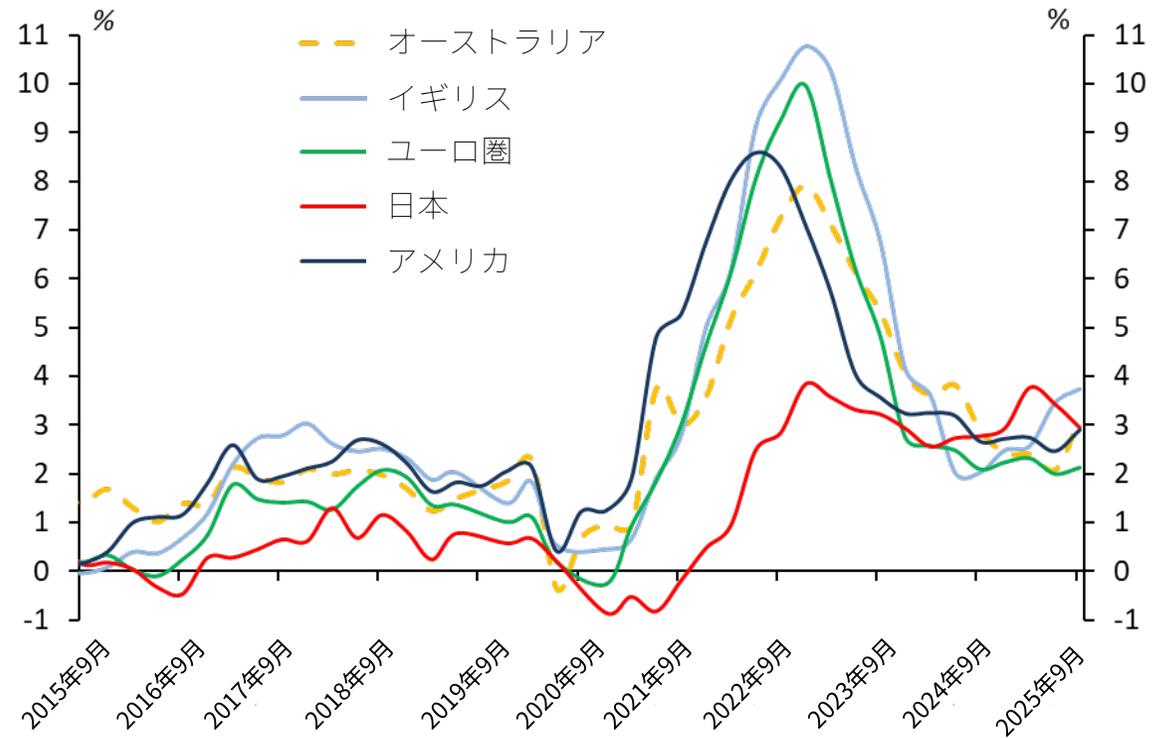
経済見通し

中央銀行の政策金利



出典：リフィニティブ。2025年12月時点。

CPIの各国比較



出典：リフィニティブ。2025年9月時点。

詳細情報

ウェブサイト：www.aofm.gov.au

所在地： オーストラリア財務管理局（AOFM）
Treasury Building, Level 3, Newlands Street
Parkes ACT 2600 Australia

お問い合わせ：InvestorRelations@aofm.gov.au

ベンチマーク利回りの検索は以下をご利用ください

<https://www.rba.gov.au/statistics/tables/>

マーケットデータおよびライブイールド

ブルームバーグ：

“AOFM Go”（ホームページ）

“ACGB Govt Go”（トレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンド）

“ACTB Govt Go”（トレジャリー・ノート）

リフィニティブ：

“AOFMINDEX”（ホームページ）

“Yieldbroker”（AGSイールド）

免責事項

本刊行物に記載されている情報は、参考情報に限られています。記載されている情報は、法的アドバイスまたはその他の専門家によるアドバイスを成すものではなく、いかなる法域における法令としても依拠されるべきものでもありません。本刊行物は参考情報のみを意図しているため、概括や一般論としての内容を含む場合があります。

AOFM（オーストラリア財務省債務管理庁）は最新かつ正確な情報を提供すべくあらゆる合理的な努力をしますが、AOFMおよびオーストラリア連邦のいずれも、その情報の最新性や正確性、または完全性について、一切の責任を負いません。評価見積や分析、予測、見通し、または将来ないし今後に関する記載はすべて、リスクや不確定性および仮定からの影響を受ける可能性があり、そのため実際の結果やパフォーマンスがそうした記載が暗示する、予測される将来の結果やパフォーマンスと大幅に異なる場合があります。AOFMは、そうした内容や情報の使用ないしそれらへの依拠に際しては本文書の読者が自らの技能を用い、注意を払うこと、あるいは適切な場合には専門家からアドバイスを受けることを推奨します。

AOFMおよびオーストラリア連邦は、明示的か暗示的かに関わらず、一切の保証や約束、表明、保証も負わず、本刊行物に記載されている情報の使用やそうした情報への依拠から、あるいはそうした使用や依拠に関連して発生するいかなる損失・損害（偶発的または派生的な損失・損害を含む）についても責任を負わないものとします。

著作権について

本刊行物の知的財産所有権について

別途の注記がない限り、本刊行物の著作権（および存在する場合、その他の知的財産権）は、オーストラリア財務省債務管理庁（AOFM）が所有しています。

クリエイティブ・コモンズ・ライセンスについて

連邦国章（下記を参照）、AOFMのロゴ、「マーケットメイカー」の項に記された一連のロゴ、および著作権を所有する第三者を情報源とする情報を除き、本刊行物に記載されている内容はすべて、クリエイティブ・コモンズ表示4.0国際（Creative Commons Attribution BY 4.0 International）ライセンスにより使用許諾されています。なお、第三者データを当該の第三者からの同意なしに複製することは禁じられています。



クリエイティブ・コモンズ表示4.0国際ライセンスは、著作物の出典の表示を条件として、刊行物の複製や頒布、伝播・発信、翻案を認める標準形式のライセンス同意です。ライセンス使用条件の概要は以下でご確認ください。<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/> ライセンス使用条件の全文は以下でご確認ください。<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode>。

AOFMは、本刊行物（および本刊行物を情報源とする資料）の出典の表示を以下の文言で行うことを希望します。

出典：Australian Office of Financial Management [オーストラリア財務省債務管理庁] によりクリエイティブ・コモンズ表示4.0国際ライセンスに基づいて使用許諾された情報。
Australian Office of Financial Managementは、必ずしも本刊行物の内容を承認するものではありません。

連邦国章の使用について

連邦国章の使用が認められる条件は、首相・内閣府のウェブサイト上で定められています（www.pmc.gov.au/resources/commonwealth-coat-arms-information-and-guidelinesをご確認ください）。

お問い合わせ

ライセンスおよび本文書の使用についてのお問い合わせは、enquiries@aofm.gov.auまでご連絡ください。